御前崎市地球温暖化対策実行計画

(事務事業編)

【2022 (令和 4) 年度~2030 (令和 12) 年度】

令和4年3月

御前崎市

目次

第1章 計画策定の背景	1
第1節 地球温暖化問題に関する国内外の動向	1
1. 菅内閣総理大臣による 2050(令和 32)年カーボンニュートラル※宣言	1
2.ゼロカーボンシティ※の増加	1
3. 企業や金融機関における脱炭素に向けた動きの進展	1
4. 気候サミットにおける菅内閣総理大臣演説	2
第 2 節 IPCC※報告からの知見	2
1. IPCC第5次評価報告書(AR5)	2
2. IPCC1.5℃特別報告書	2
第3節 前回計画の振り返り	4
1. 前回計画の振り返り	4
第2章 基本的事項	6
第1節 本計画の位置づけ	6
第2節 本計画の対象範囲及び計画期間	7
1. 対象範囲	7
2. 計画期間	7
第3節 対象とする温室効果ガス	7
第3章 温室効果ガスの排出状況	8
第1節 温室効果ガスの排出状況	8
1. 温室効果ガス排出量	8
第4章 温室効果ガス排出量の削減目標	17
第1節 温室効果ガス削減目標	17
1. 中期目標	17
2. 長期目標	17
第 2 節 目標達成のためのシナリオ	18
第 5 章 目標達成のための対策・施策	
第1節 取組方針	
第2節 取組内容	
1. 再生可能エネルギー導入	
2. 省エネルギー推進	
3. 行政・市民・事業者の意識改革	
第6章 地球温暖化への持続的な対応を推進するために	
第1節 地球温暖化対策計画の進捗管理	
1. 計画の推進体制	
2. 計画の進捗状況の公表	
資料編	27

第1章 計画策定の背景

第1節 地球温暖化問題に関する国内外の動向

1. 菅内閣総理大臣による 2050 (令和 32) 年カーボンニュートラル※宣言

2020 (令和 2) 年 10 月、第 203 回臨時国会の所信表明演説において、菅義偉内閣総理大臣は「2050 (令和 32) 年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロ※にする、すなわち 2050 (令和 32) 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言した。

2. ゼロカーボンシティ※の増加

地球温暖化対策の推進に関する法律では、都道府県及び市町村は、その区域の自然的社会的条件に応じて、温室効果ガスの排出の抑制等のための総合的かつ計画的な施策を策定し、及び実施するように努めるものとするとされている。こうした制度も踏まえつつ、昨今、脱炭素社会に向けて、2050(令和 32)年二酸化炭素(温室効果ガス)実質排出量ゼロ※に取り組むことを表明した地方公共団体が増えつつあり、本市においても、2021(令和 3)年 2 月 15 日にゼロカーボンシティ宣言を表明した。

3. 企業や金融機関における脱炭素に向けた動きの進展

世界的に脱炭素の動きが加速する中、これを達成するための革新的技術の開発には莫大な資金が必要とされており、投資を受ける企業側も ESG※への取組が求められている。特に ESG への取組が薄い企業は大きなリスクを抱えていると言われており、長期的な成長が期待できない、つまり投資対象として不適切と判断される可能性がある。

- ※ カーボンニュートラル:温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味する。排出を完全にゼロに抑えることは現実的に難しいため、排出せざるを得なかったぶんについては同じ量を「吸収」または「除去」することで、差し引きゼロ、正味ゼロ(ネットゼロ)とすること。脱炭素ともいい、そのような社会を脱炭素社会という。
- ※ 「排出を全体としてゼロ」:二酸化炭素 (CO2) をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いてゼロを達成すること。
- ※ ゼロカーボンシティ:2050 (令和 32) 年に温室効果ガス (二酸化炭素) の排出量を実質ゼロにすることを 目指す旨を市長が公表した地方自治体。
- ※ 実質排出量ゼロ:二酸化炭素 (CO2) などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と、森林等の吸収源による除去量との間の均衡を達成すること。
- ※ ESG: Environment:環境(温室効果ガスの排出量削減、再生可能エネルギーの利用、等)、Social:社会(人権、ワークライフバランス、等)、Governance:ガバナンス(情報開示、法令順守、等)を組み合わせた言葉。

4. 気候サミットにおける菅内閣総理大臣演説

2021 (令和 3) 年 4 月、米国主催により気候サミット「Leaders' Summit on Climate」がオンライン形式で開催され、菅義偉内閣総理大臣が参加し、スピーチを行った。

本サミットにおいて菅総理大臣は、2050(令和32)年カーボンニュートラルの長期目標と整合的で、野心的な目標として、我が国が、2030(令和12)年度において、温室効果ガスの2013(平成25)年度からの46%削減を目指すことを宣言するとともに、さらに、50%の高みに向け、挑戦を続けていく決意を表明した。また、菅総理大臣は、経済と環境の好循環を生み出し、2030(令和12)年の野心的な目標に向けて力強く成長していくため、政府として再生可能エネルギー※など脱炭素電源を最大限活用するとともに、企業に投資を促すための十分な刺激策を講じるとの方針を表明した。

第2節 IPCC※報告からの知見

1. IPCC第5次評価報告書(AR5)

IPCC が 2013 (平成 25) ~2014 (平成 26) 年にかけて発表した内容によれば、地球温暖化の原因は人間活動が 20 世紀半ば以降に観測された温暖化の支配的な要因であった可能性が極めて高く(可能性 95%以上)、大気中の二酸化炭素 (CO2)、メタン (CH4)、一酸化二窒素 (N2O) は、過去 80 万年間で前例のない水準まで増加している。温暖化については「疑う余地がない」とされ、1880~2012 年において、世界平均地上気温は 0.85℃上昇、最近 30 年の各 10 年間の世界平均地上気温は、1850 年以降のどの 10年間よりも高温だ。海洋は人為起源の二酸化炭素 (CO2) の約 30%を吸収して、海洋酸性化を引き起こしている。

今世紀末までの世界平均地上気温の変化予測は 0.3~4.8℃である可能性が高く、今世紀末までの世界 平均海面水位の上昇予測は 0.26~0.82m である可能性が高い、と報告されている。

2. I P C C 1.5℃特別報告書

2018 (平成 30) 年に IPCC は、「1.5°C特別報告書」を発表した。これによると、現在の進行速度では、地球温暖化は 2030 (令和 12) ~2050 (令和 32) 年に 1.5°Cに達するが、1.5°Cに抑制することは不可能ではないものの、社会のあらゆる側面において前例のない移行が必要で、二酸化炭素(CO2)排出量が2030 (令和 12) 年までに 45%削減され、2050 (令和 32) 年頃には正味ゼロに達する必要があり、メタンなどの二酸化炭素(CO2)以外の排出量も大幅に削減される必要がある、と報告された。

また、地球温暖化を 2° C、またはそれ以上ではなく 1.5° Cに抑制することには、明らかな便益があり、地球温暖化を 1.5° Cに抑制することは、持続可能な開発の達成や貧困の撲滅等、気候変動以外の世界的な目標とともに達成しうる、と報告された。

- ※ 再生可能エネルギー:太陽光・風力・地熱・中小水力・バイオマス。温室効果ガスを排出せず、国内で生産でき、エネルギー安全保障にも寄与できる有望かつ多様で、重要な低炭素の国産エネルギー源。
- ※ IPCC(国連気候変動に関する政府間パネル): Intergovernmental Panel on Climate Change の略。人為起源による気候変化、影響、適応及び緩和方策に関し、科学的、技術的、社会経済学的な見地から包括的な評価を行うことを目的として、1988(平成元) 年に国連環境計画(UNEP)と世界気象機関(WMO)により設立された組織。

年	国内外の出来事	御前崎市の出来事
1992(平成 4)年	気候変動枠組み条約採択	
1995(平成 7)年	国連気候変動枠組条約締約国会議(COP※1)開	
	催	
1997(平成 9)年	COP3 にて京都議定書採択、先進国の温室効果ガ	
	ス削減を義務化(法的拘束力あり)	
	第一約束期間 2008-2012 年	
	第二約束期間 2013-2020 年	
2006(平成 18)年		第1次御前崎市総合計画策定
2007(平成 19)年		御前崎市環境基本条例施行
		御前崎市地球温暖化対策実行計画(事務事業
2009(平成21)年		編)策定
		第1次御前崎市一般廃棄物処理基本計画策定
2010(平成 22)年	COP16 にてカンクン合意採択、途上国も温室効	第1次御前崎市環境基本計画策定
	果ガス削減を位置付け(法的拘束力なし)	
	期間 2013-2020 年	
2013(平成 25)年	IPCC 第 5 次評価報告書発表、深刻な温暖化の現	エコアクション 21 認証取得
	状が明らかに	
2014(平成 26)年		第1次御前崎市環境基本計画(中間見直し)策定
2015(平成 27)年	COP21 にてパリ協定※採択、気温上昇を 2 度未	
	満(産業革命前比)に抑える(法的拘束力あり)	
	期間 2020 年~	
2016(平成 28)年		第2次御前崎市総合計画策定
2017(平成 29)年		御前崎市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)
		見直し策定
2018(平成30)年		御前崎市エネルギービジョン策定
2019(令和 1)年		第2次御前崎市一般廃棄物処理基本計画策定
2020(令和 2)年	菅内閣による 2050 年カーボンニュートラル宣言	第 2 次御前崎市環境基本計画策定
		御前崎市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)
(策定
2021(令和 3)年		御前崎市「ゼロカーボンシティ」宣言
		第2次御前崎市総合計画後期基本計画策定

図表 1-1 気候変動対策に関する国内外の年表

- ※ COP: Conference of Parties の略。1992 (平成 4) 年の地球サミット(国連環境開発会議)で採択された「気候変動枠組条約」の締約国により、温室効果ガス排出削減策等を協議する会議。条約に関する最高決定機関であり1995 (平成 7) 年の第1回会議(COP1、ベルリン)以来、毎年開催されている。
- ※ パリ協定:2020(令和2)年以降の地球温暖化対策の国際的な枠組みで、世界の平均気温上昇を産業革命前と比較して、2℃より充分低く抑え、1.5℃に抑える努力を追求することを目的としている。パリ協定の下で国際社会は、今世紀後半に世界全体の温室効果ガス排出量を実質的にゼロにすること、つまり「脱炭素化」を目指している。2015(平成24)年12月にフランス・パリで開催されたCOP21において決定した。

第3節 前回計画の振り返り

1. 前回計画の振り返り

2017 (平成 29) 年 3 月に策定した前回計画より、第 4 章温室効果ガス排出量削減施策の検討に記載された事項について実施状況の振り返りを行った。

(1) エコアクション 21 の拡大について

本市公共施設のエコアクション 21 の参加状況をまとめたものが以下の表である。前回計画の策定された 2016 (平成 28) 年度時点では 42 対象組織数だったが、2021 (令和 3) 年度は 51 対象組織数と増加している。ただし、図表 3-7 (P.11) に掲載の多量排出公共施設のうち、エコアクション 21 に参加しているのは、学校給食センター、市役所、図書館のみであり、特に排出量の多い上位 3 施設 (総合病院、市民プール、総合保健福祉センター) は参加していない。

	2016	2017	2018	2019	2020	2021
	(平成 28)	(平成 29)	(平成 30)	(令和元)	(令和2)	(令和 3)
	年度	年度	年度	年度	年度	年度
対 象 組織数	41	52	53	53	52	51
(前年度比)	↑	↑	↑	\rightarrow	<u></u>	Ţ

図表 1-2 エコアクション 21 への公共施設の参加状況

(2) 設備更新時の高効率機器の導入について

設備更新時の高効率機器の導入について、LED 照明の導入を下記のとおり行った。

導入状況 施設名称 御前崎市役所(本庁舎・西館)、8分団詰所、9分団詰所、10分団詰所、11分団詰所、避難路誘導灯、 御前崎市給食センター、御前崎市家庭医療センターしろわクリニック、おさ川ふれあい公園、 導入済み (22 施設) おまえざき公園、下岬公園、桜ヶ池公園、新野水のめぐみ公園、神子公園、大原公園、長者公園、 八千代公園、大山自然公園、石原池公園、比木自然公園、みさきの広場、B&G海洋センター 御前崎市消防署白羽出張所庁舎(支所)、1分団詰所、2分団詰所、3分団詰所、4分団詰所、 5分団詰所、6分団詰所、7分団詰所、御前崎ふれあい福祉センター(なごみ)、高松幼稚園、 一部導入 池新田幼稚園、白羽幼稚園、白羽保育園、さくらこども園、北こども園、御前崎こども園(幼児棟)、 (33 施設) 御前崎こども園(乳児棟)、浜岡中学校、第一小学校、浜岡東小学校、浜岡北小学校、御前崎小学校、 白羽小学校、公儀山公園、高松緑の森公園、白砂公園、高松地区センター、観光物産会館、街灯、 御前崎運動場陸上競技場照明、御前崎市民プール、市立図書館、㈱御前崎ケーブルテレビ局舎 今後導入 市立御前崎総合病院 (1 施設)

図表 1-3 LED 照明の導入状況

[※] 導入済みは、主に使用する照明が LED 照明に変更されている場合。一部導入は、主に使用する照明の一部が LED 照明に変更されている場合。

(3) エコドライブの推進と次世代型自動車の導入促進について エコドライブの推進と次世代型自動車の導入促進について、下記のとおり行った。

エコドライブの講習実施状況

エコアクション 21 の取り組みの中でエコドライブを推奨しているが、講習は行っていない。

エコドライブの実施状況の管理方法と結果

各課のエコドライブの実施については、エコアクション 21 の環境への取組状況実施報告において実施状況の把握をしている。

次世代自動車の導入状況

電気自動車(EV)とプラグインハイブリッド車(PHV)を一台ずつ購入。

(4) 再生可能エネルギーの導入について

再生可能エネルギーのうち、導入しているのは太陽光発電のみで、以下の施設に導入している。

(導入済み施設一覧(13 施設))

御前崎市役所本庁舎、御前崎市消防庁舎、市立御前崎総合病院、御前崎市家庭医療センターしろわクリニック、総合保健福祉センター、御前崎市立図書館、御前崎市学校給食センター、浜岡中学校、第一小学校、浜岡東小学校、浜岡北小学校、御前崎小学校、池新田地区センター

(5) エネルギービジョンの策定について

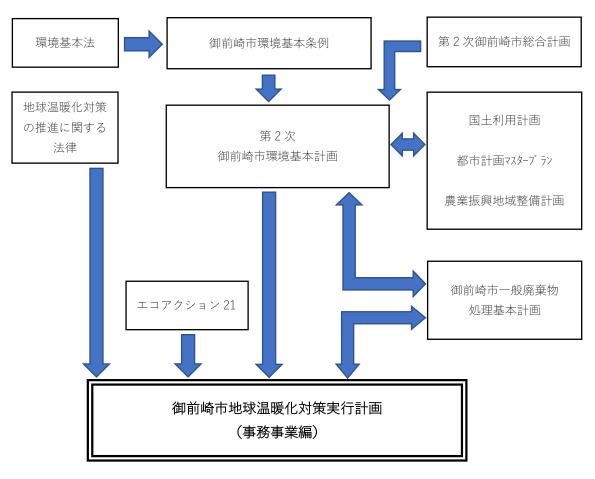
2018 (平成 30) 年に御前崎市エネルギービジョンを策定した。「未来へつなぐエネルギーのまち御前崎」を将来像とした 10 年の計画で、エネルギーを地域で活かす、エネルギーのまちを魅力的に見せる、エネルギーを賢く使う、エネルギーを深く知るの4つの基本方針からなる。

第2章 基本的事項

第1節 本計画の位置づけ

本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第二十一条の「都道府県及び市町村は、単独で又は 共同して、地球温暖化対策計画に即して、当該都道府県及び市町村の事務及び事業に関し、温室効果ガス の排出の量の削減並びに吸収作用の保全及び強化のための措置に関する計画(以下、「地方公共団体実行 計画」という)を策定するものとする。」に基づいたもので、そのうち、地方公共団体自らの事務事業に 伴って発生する温室効果ガスの排出削減等の措置を定めたものが「事務事業編」である。

本市では、2007 (平成 19) 年度に初めて本計画を策定し、2017 (平成 29) 年度に全面的な更新を行ったが、社会情勢の変化等により、この度、計画の見直しを行うものである。



図表 2-1 関連法及び関連計画について

第2節 本計画の対象範囲及び計画期間

1. 対象範囲

本計画の対象範囲は、市が行う全ての事務事業及び市が所有する全ての施設(委託又は指定管理者制度 を導入している施設を含む。)を対象とする。また、御前崎市牧之原市学校組合立御前崎中学校も対象範 囲とし、共同策定とする。

2. 計画期間

本計画の基準年度は 2013 (平成 25) 年度とし、計画の期間は 2022 (令和 4) 年度を初年度に 2030 (令和 12) 年度を目標年度とする。なお、毎年度の進捗状況を踏まえ、社会情勢の変化等により、およそ 5年を目安に計画を見直すものとする。



図表 2-2 計画期間

第3節 対象とする温室効果ガス

事務事業編の対象とする温室効果ガスは、地球温暖化対策推進法第 2 条第 3 項に掲載されている 7 種類のガスである。このうち事務事業編で「温室効果ガス総排出量」の算定対象とする温室効果ガスは、地球温暖化対策推進法施行令第 3 条第 1 項に基づき、以下の 4 種類のガスとなる。

対	二酸化炭素(CO2)	電気、化石燃料、廃棄物中のプラスチックの焼却等により発生
XIJ	メタン (CH4)	自動車の走行、廃棄物の焼却、汚水処理等により発生
象	一酸化二窒素(N2O)	自動車の走行、廃棄物の焼却、汚水処理等により発生
30	ハイト ロフルオロカーボン (HFC)	自動車のエアコンの使用により発生
対	パーフルオロカーボン (PFC)	半導体製造等に使用、製造・使用・廃棄時等に発生
象	六ふっ化硫黄(SF6)	電気絶縁ガス、半導体製造時に使用、製造・使用・廃棄時に発生
外	三ふっ化窒素(NF3)	半導体製造時に使用

図表 2-3 温室効果ガス一覧

[※] 地球温暖化係数とは、温室効果ガスそれぞれの温室効果の程度を示す値で、二酸化炭素が 1、メタンが 25、一酸化二窒素 298、M ト ロフル・ロフル・コンが 1,430 である。

第3章 温室効果ガスの排出状況

第1節 温室効果ガスの排出状況

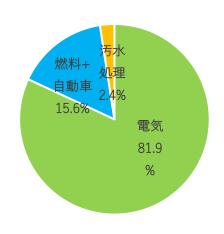
1. 温室効果ガス排出量

(1) 基準年度(2013(平成25)年度)温室効果ガス排出量

地方公共団体実行計画(事務事業編)策定・実施マニュアルに沿って基準年度(2013(平成25)年度)の温室効果ガス排出量を算定したところ、以下のとおりとなった。なお、基準年度については自動車に使用するガソリン・軽油と施設等で使用するガソリン・軽油の区分けが困難だったため、燃料由来+自動車由来(ガソリン、軽油、走行距離、エアコン)とした。

図表 3-1 2013(平成 25)年度温室効果ガス排出量

	項目		単位 活動量		排出量 (kg-CO2)	構成比	(%)	
	電気	(kWh)	15,212,803	CO2	7,849,806	81.9%	81.9%	
	ガソリン	(L)	59,324	CO2	137,632	1.44%		
14h da l	灯油	(L)	6,283	CO2	15,645	0.16%		
燃料由来	軽油	(L)	11,485	CO2	29,631	0.31%	15.6%	
田水	A重油	(L)	427,500	CO2	1,158,525	12.1%		
	LPG	(m³)	50,178	CO2	150,535	1.57%		
	走行距離	(km)	578,226	CH4 N2O	5,025	0.05%		
自動車	ガソリン	(L)	-	CO2	1	-	0.1%	
由来	軽油	(L)	-	CO2	-	-	0.170	
	エアコン	(台)	86	HFC	1,230	0.01%		
汚水	浄化槽	(人槽)	3,036	CH4 N2O	65,590	0.68%	2.4%	
処理	下水処理	(m³)	2,471,444	CH4 N20	168,651	1.76%	2.4/0	
		合計》	出量	9,582,271	100)%		



図表 3-2 2013 (平成 25) 年度 排出内訳

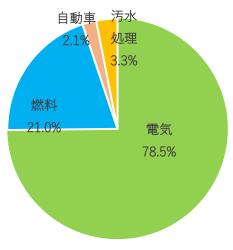
- ※ 二酸化炭素 (CO2) 以外のガスは排出量を二酸化炭素 (CO2) に換算した。
- ※ 端数処理の関係で合計が100%にならないことがある。
- ※ 資料編「基準年度(2013(平成25)年度)の公共施設別活動量」を元に算出。
- ※ 2013 (平成 25) 年当時のデータを収集・分析したところ、自動車で使用したガソリン・軽油が燃料由来に加えて計上されていた ため、自動車由来のガソリン・軽油の量については把握できなかった。

(2) 2020 (令和2) 年度温室効果ガス排出量

続いて同様の方法で 2020 (令和 2) 年度の排出量を算定した。電気由来の排出量が最も多く 78.5%、次いで燃料(主に A 重油)由来 16.1%であり、これらが全体の 90%以上を占める結果となった。

	•			35,1111			
IJ	頁目	単位	活動量	排出ガス	排出量 (kg-CO2)	構成比	(%)
Ē	 意気	(kWh)	14,204,630	CO2	6,122,195	78.5%	78.5%
	ガソリン	(L)	529	CO2	1,228	0.02%	
14h da l	灯油	(L)	17,105	CO2	42,592	0.5%	
燃料由来	軽油	(L)	83	CO2	214	0.003%	16.1%
田水	A重油	(L)	391,474	CO2	1,060,895	13.6%	
	LPG	(m³)	50,836	CO2	152,509	2.0%	
	走行距離	(km)	681,357	CH4 N20	5,334	0.07%	
自動車	ガソリン	(L)	54,271	CO2	129,930	1.7%	2.1%
由来	軽油	(L)	11,456	CO2	29,614	0.4%	2.170
	エアコン	(台)	156	HFC	2,231	0.03%	
汚水	浄化槽	(人槽)	4,163	CH4 N2O	89,937	1.2%	3.3%
処理	下水処理	(m³)	2,361,484	CH4 N20	164,548	2.1%	3.3%
	合計温室効果ガス排出					100	0%

図表 3-3 2020 (令和 2) 年度温室効果ガス排出量



図表 3-4 2020 (令和 2) 年度 排出内訳

- ※ 二酸化炭素 (CO2) 以外のガスは排出量を二酸化炭素 (CO2) に換算した。
- ※ 端数処理の関係で合計が100%にならないことがある。
- ※ 資料編「2020(令和2)年度の公共施設別活動量」を元に算出。

(3) 温室効果ガス排出量の推移

事務事業に伴い排出される温室効果ガスの推移は、図表 3-5 の通りである。これによれば毎年徐々に減少していることがわかる。



図表 3-5 温室効果ガス排出量の推移

(4)課別温室効果ガス排出量

温室効果ガス削減の推進は課ごとに責任を持って行うため、課別に温室効果ガスを集計し、排出量が多い順で並べ替えを行ったところ、以下のとおりとなった。対象となる課は26課で、最も排出量が多いのは総合病院のある病院管理課、続いて水処理施設のある上下水道課で、どちらも電気由来の排出量が多いことがうかがえる。

図表 3-6 2020 (令和 2) 年度温室効果ガス排出量 (課別) (単位:kg-CO2)

	·应·kg-CO2)					
課	燃料由来	電気由来	下水・浄化槽 ・し尿由来	自動車由来	合計	(構成比)
病院管理課*	726,871	1,777,633	6,157	10,735	2,521,397	32.3%
上下水道課*	8	1,141,066	164,548	4,399	1,310,020	16.8%
社会教育課*	63,572	947,741	19,919	4,864	1,036,096	13.3%
介護事業課*	142,747	330,568	0	30,033	503,348	6.5%
教育総務課*	35,335	366,444	10,802	4,493	417,074	5.3%
財政課*	4,065	378,653	0	16,433	399,152	5.1%
給食センター	215,818	154,721	216	1,194	371,949	4.8%
消防総務課	4,638	159,944	8,102	57,568	230,252	3.0%
高齢者支援課*	50,455	139,647	3,543	5,262	198,906	2.5%
こども未来課*	13,651	153,849	4,861	1,147	173,508	2.2%
農林水産課*	18	139,347	8,879	2,246	150,490	1.9%
図書館	0	146,654	0	632	147,286	1.9%
企画政策課*	160	127,034	5,293	4,556	137,043	1.8%
商工観光課*	87	62,804	17,758	1,373	82,023	1.1%
管理課*	0	54,356	4,191	1,570	60,117	0.77%
健康づくり課*	14	18,970	0	2,017	21,001	0.27%
危機管理課*	0	17,712	0	3,061	20,773	0.27%
福祉課*	0	5,052	216	2,666	7,933	0.10%
建設課	0	0	0	4,782	4,782	0.06%
総務課	0	0	0	3,438	3,438	0.04%
環境課	0	0	0	2,344	2,344	0.03%
都市政策課	0	0	0	992	992	0.01%
市民課	0	0	0	554	554	0.01%
学校教育課	0	0	0	298	298	0.004%
議会事務局	0	0	0	227	227	0.003%
税務課	0	0	0	223	223	0.003%
総計	1,257,437	6,122,195	254,486	167,109	7,801,227	100.0%

[※] 資料編「2020 (令和 2) 年度の公共施設別活動量」を元に算出。

^{※ *}印がついている課は、所管する施設からの温室効果ガスを含んでいる。所管する施設については、資料編参照。

(5) 温室効果ガス多量排出公共施設

算定対象公共施設は138施設あったが、そのうち年間排出量が100,000kg-CO2以上の公共施設を示すと以下のとおりとなった。上位1位は総合病院で全体の約30%を占め、次いで御前崎市民プールが約10%、以下、上位5位までは総合保健福祉センター、池新田浄化センター、浜岡学校給食センターと続いた。

なお、公共施設ごとの排出の内訳については資料編を参照のこと。

図表 3-7 2020 (令和 2) 年度温室効果ガス多量排出公共施設(上位)(単位:kg-CO2)

	施設名	エコアクション 21 の対象	所管課	排出量	(構成比)
1	市立御前崎総合病院		病院管理課	2,453,670	32.1%
2	御前崎市民プール		社会教育課	798,952	10.5%
3	総合保健福祉センター		介護事業課	473,315	6.2%
4	池新田浄化センター		上下水道課	391,934	5.1%
5	浜岡学校給食センター	0	給食センター	248,162	3.3%
6	高松浄化センター		上下水道課	180,900	2.4%
7	御前崎市役所 本庁舎	0	財政課	159,985	2.1%
8	農業振興拠点施設(道の駅)		農林水産課	148,000	1.9%
9	御前崎市立図書館	0	図書館	146,654	1.9%
10	忍沢農業集落排水処理施設		上下水道課	127,359	1.7%
11	(株)御前崎ケーブルテレビ局舎		財政課	123,704	1.6%
12	御前崎給食センター	0	給食センター	122,593	1.6%
13	比木農業集落排水処理施設		上下水道課	115,360	1.5%
14	御前崎配水池		上下水道課	112,953	1.5%
15	新野農業集落排水処理施設		上下水道課	112,150	1.5%

[※] 資料編「2020(令和2)年度の公共施設別活動量」を元に算出。

(6) 公用車による燃料使用量等(課別)

本市の公用車は全部で 156 台(ガソリン車 131 台、軽油車 25 台)あり、各課での燃料使用量と走行距離は以下のとおりとなった。このうち電気自動車 (EV) は 1 台、プラグインハイブリッド車 (PHV) は 1 台となっている。また消防関係の車両は特殊車両等が含まれる。

なお、車両の詳細データは資料編参照のこと。

図表 3-8 2020 (令和 2) 年度御前崎市の公用車の使用燃料量と走行距離 (課別)

	使用燃料						
担当課	ガソリン/ガソリン車			軽油/ディーゼル車			
	台数	燃料(ℓ)	走行距離(k m)	台数	燃料(ℓ)	走行距離(k m)	
総務課	2	1,417	17,785				
企画政策課*	6	1,857	18,251				
財政課	15	5,993	104,341	3	535	4,814	
税務課	1	82	2,826				
危機管理課	3	1,246	14,174				
御前崎支所	1	214	6,439				
環境課	3	960	10,115				
上下水道課	5	1,785	24,960				
福祉課	3	1,072	16,444				
こども未来課*	3	456	6,801				
高齢者支援課	8	2,103	37,061				
健康づくり課	3	813	11,377				
建設課	3	1,950	27,375				
都市政策課	1	402	6,583				
管理課	2	638	8,897				
農林水産課	2	914	14,167				
商工観光課	1	433	8,269	1	108	1,033	
議会事務局	1	86	1,556				
教育総務課*	9	1,811	22,984				
学校教育課	1	115	1,867				
社会教育課*	4	1,990	25,598				
図書館	1	256	3,303				
給食センター	1	490	6,045				
病院管理課	8	2,751	42,755				
介護事業課	19	12,356	140,389				
消防総務課	25	12,084	65,596	21	10,813	29,552	
合計	131	54,271	645,958	25	11,456	35,399	

[※] 資料編「2020(令和 2)年度の課別保有自動車の状況及び排出量」を元に算出

^{※ *}印がついている課は、所管する施設で保有する車両からの温室効果ガスを含んでいる。所管する施設については、資料編参照。

(7)燃料使用量の多い公共施設の設備更新等に関する聞取り結果

燃料の使用量が多い公共施設に対して、設備更新の予定等について聞き取りを行った結果を以下に掲載する。

図表 3-9 燃料使用量の多い公共施設の設備更新等に関する聞取り結果

施設名称	設備	使用	使用目的	道入時期	耐用	設備更新
MORX ETT	HA VIII	燃料		42 / 43/41	年数	計画
	空調機器(40 台)	電気	冷暖房	2014年-1986年	20 年	無
	無政名称	無				
	照明機器(3,000 本)	電気	照明	1986 年	年数 年 20年 不明 年 10年 6年 20年 7 7明 年 10~15年 6年 14~17年 6年 14~17年 6年 14~17年 6年 6年 15年 6年 15~20年 年 15~20年 年 15~20年 年 15~30年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 15年 6年 15年 6年 15年 6年 15年 6年 15年 6年 15年 6年 15年 6年 15年 6年 15年 6年 15年 6年 15年 15年 15年 15年 15年 15年 15年 15年 15年 15	有
市立御前崎総合病院	冷蔵庫 (30 台)	電気	給食業務	2011年-2006年	10年	無
総合保健福祉センター	ボイラー (2台)	A 重油	給食業務	2003年、1986年	20 年	無
	冷温水発生機(2 台)	A 重油	給食業務	1986 年	20 年	無
	非常用発電機(2 台)	A 重油	非常時	2013年、2005年	20年	無
	ガス台(15台)	A 重油	給食業務	2001年	不明	無
	空調機器(20 台)	電気	冷暖房	2010年-2009年	10~15年	無
知前岭市沿所 木片金	照明機器(1,278 本)	電気	照明	2020年-2013年	14~17年	無
14时间1117771 平月古	冷蔵庫	電気		-	年 1986年 20年 年 1986年 20年 986年 不明 年 2006年 10年 986年 20年 986年 20年 986年 20年 7001年 不明 年 2009年 10~15年 年 2013年 14~17年 - 6年 2002年 10~15年 2001年 14~17年 - 6年 2001年 14~17年 - 6年 2001年 15年 2014年 15年 2014年 15年 2014年 15年 2014年 10年 2014年 10年 2014年 10年 2014年 10年 2014年 10年 2014年 10年 2014年 10年 2016年 10年 2014年 10年 2016年 10年 2016年 15年 2016年 15年 7106年 15年 7106年 15年 71196年 15年	無
	空調機器(14 台)	雷气		2002 年	10~15 年	無
		-			年数 6年 20年 6年 20年 6年 10年 6年 20年 7明 6年 20年 7明 9年 10~15年 3年 14~17年 6年 10~15年 14~17年 6年 15年 6年 15年 30年 15~20年 30年 15~20年 31年 15~30年 30年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年	無
(株)御前崎ケーブルテレビ	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,	無
局舎	その他(放送機器・サーバ等			-	年数 20年 20年 20年 20年 20年 20年 20年 7明 10~15年 14~17年 6年 10~15年 14~17年 6年 15年 6年 15年 15年 15~20年 15~20年 15~30年 15~30年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 1	無
	·	雷気	冷暖房	2014年	13 年	無
農業振興拠点施設					· ·	無
(道の駅)	,		商品販売、		年数 20 年 30 年 10~15 年 14~17 年 6 年 14~17 年 6 年 15 年 15~20 年 15~20 年 15~30 年 10 年 1	無
	給湯器(1 台)	LPG		2008年	16年	無
御前崎市民プール	プール暖房機器(5 台)	LPG	給湯(温水プール)	2004 年	年数 20 年 20 年 7明 10 年 20 年 20 年 7明 10~15年 14~17年 6年 14~17年 6年 15年 15年 15~20年 15~20年 15~30年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 1	無
	空調機器(65 台)	電気	冷暖房	2009年-2003年	15~20年	無
御前崎市立図書館	照明機器(1,000 本)	電気	照明	2006年-2003年	15~30年	有
池新田デイサービスセンタ ー	給湯器・温水ボイラー(1 台)	灯油	給湯	1994 年	30 年	無
佐倉デイサービスセンター	給湯器・ガス給湯器(5 台)	-	給湯	2001年	30年	無
	給湯器(8台)	LPG	給湯	2004年	10年	無
ナノ シァ じ + 国	ガス台(5 台)	LPG	給食業務	2004年	10年	無
さくりことも困		LPG	給食業務	-	10年	無
/6 / It - 1) / B// II It	給湯器 (4 台)	灯油	給湯	2001年	28年	無
御前崎こども園(乳児棟)	ストーブ (5台)	灯油	暖房	2014年	5年	無
	給湯器 (4 台)	LPG	給湯	2016年	15 年	無
消防庁舎	ストーブ	LPG	暖房	-	-	無
	ガス台	LPG	調理	2016年	20 年 20 年 不明 10 年 20 年 20 年 20 年 7明 10~15 年 14~17 年 6 年 14~17 年 6 年 15 年 15 年 15~20 年 15~20 年 15~30 年 10 年 10 年 10 年 10 年 10 年 11 年 10 年 10	無
池新田浄化センター	空調機器(22 台)	電気	電子機器保護	2019年-1996年	13 年	無
	照明機器(234 本)	電気	照明	2009年-1996年	15 年	無
	冷蔵庫(3台)	電気	汚水処理	不明	6年	無
池新田浄化センター	No.1 汚水ポンプ 11kw	電気	汚水処理	1995 年	15 年	無
	No.2 汚水ポンプ 11kw	電気	汚水処理	1995年	15 年	無
	No.3 汚水ポンプ 15kw	電気	汚水処理	2002年	15 年	無

施設名称	設備	使用燃料	使用目的	導入時期	耐用年数	設備更新計画
	No.4 汚水ポンプ 7.5kw	電気	 汚水処理	2010年	15 年	無
	No.1 曝気機 22kw	電気	汚水処理	1995 年	20 年	無
	No.2 曝気機 22kw	電気	汚水処理	2021年		無
	No.3 曝気機 18.5kw	電気	汚水処理	2002年	20 年	無
	No.4 曝気機 18.5kw	電気	汚水処理	2002 年	20 年	無
	No.5 曝気機 18.5kw	電気	汚水処理	2009 年	20 年	無
	No.6 曝気機 18.5kw	電気	汚水処理	2009年	20 年	無
	No.1 返送汚泥ポンプ 3.7kw	電気	汚水処理	1995 年	15 年	無
		電気	汚水処理	1995 年	15 年	無
	No.3 返送汚泥ポンプ 3.7kw	電気	汚水処理	2002 年	15 年	無
		電気	汚水処理	2009年	15 年	無
	No.5 返送汚泥ポンプ 2.2kw	電気	汚水処理	2009年	15 年	無
池新田浄化センター	No.1 余剰汚泥ポンプ 3.7kw	電気	汚水処理	1995 年	15 年	無
75477 10 = 7	No.2 余剰汚泥ポンプ 3.7kw	電気	汚水処理	1995 年	15 年	無
	No.3-1 汚泥移送ポンプ 2.64kw	電気	汚水処理	2009 年	15 年	無
	No.3-2 汚泥移送ポンプ 2.64kw	電気	汚水処理	2009年	15 年	無
	No.1 終沈汚泥掻寄機 0.4kw	電気	汚水処理	2016年		無
	No.2 終沈汚泥掻寄機 0.4kw	電気	汚水処理	2002年		無
	No.3 終沈汚泥掻寄機 0.4kw	電気	汚水処理	2009年		無
	No.1 脱水機 5m3/h	電気	汚水処理	1995 年		無
	No.2 脱水機 5m3/h	電気	汚水処理	2002年		無
	No.3 脱水機 5m3/h	電気		2009年	年数 15年 20年 20年 20年 20年 20年 20年 15年 15年 15年 15年 15年 15年 15年 15年	無
	脱臭ファン 1.5kw	電気	汚水処理	2018年		無
	脱臭ファン 1.5kw	電気	汚水処理	1995 年		無
	ケーキ貯留ホッパー0.75kw	電気	汚水処理	1995年		無
	空調機器(7台)	電気	電子機器保護	2016年-1999年		無
	照明機器(130本)	電気	照明	1999 年		無
	No.1 汚水ポンプ 7.5kw	電気	 汚水処理	1999 年		無
	No.2 汚水ポンプ 7.5kw	電気	汚水処理	2020年		無
	No.3 汚水ポンプ 7.5kw	電気	汚水処理	2005年		無
	No.1 曝気機 15kw	電気	汚水処理	1999 年		無
	No.2 曝気機 15kw	電気	汚水処理	1999 年		無
	No.3 曝気機 15kw	電気	汚水処理	2005年		無
	No.4 曝気機 15kw	電気	汚水処理	2005年		無
	No.1 返送汚泥ポンプ 2.2kw	電気	汚水処理	1999年		無
	No.2 返送汚泥ポンプ 2.2kw	電気	汚水処理	2017年		無
高松浄化センター	No.3 返送汚泥ポンプ 2.2kw	電気	汚水処理	2005年		無
	No.4 返送汚泥ポンプ 2.2kw	電気	 汚水処理	2005年		無
	No.1 余剰汚泥ポンプ 2.2kw	電気	 汚水処理	2003年		無
	No.2 余剰汚泥ポンプ 2.2kw	電気		2001年		無
	No.1 終沈汚泥掻寄機 0.4kw	電気		2017年		無
	No.2 終沈汚泥掻寄機 0.4kw	電気		2005年		無
	10.2 於ルクル独 可機 0.4kW オゾン発生装置 42.25kW	電気	万水処理 汚水処理	2005年		無
	No.1 反応塔 1.5kw	電気	万水処理 汚水処理	2005年		無
	No.2 反応塔 1.5kw	電気	万水処理 汚水処理	2005年		無無
	No.3 反応塔 3.7kw	電気	万水処理 汚水処理	2005年		無無
高松浄化センター	N0.3 反心塔 3.7kW 脱臭ファン 2.2kw		万水処理 汚水処理	1999 年		
	加夫ノ ァ ノ Z.ZKW	電気	/5小炒鞋	1333 年	20 年	無

施設名称	設 備	使用 燃料	使用目的	導入時期	耐用年数	設備更新計画
	空調機器(1台)	電気	電子機器保護	2004年	13 年	無
	照明機器(73本)	電気	照明	2004年	15 年	無
	汚泥濃縮機駆動モーター4.0A	電気	汚水処理	2004年	20 年	無
	汚泥濃縮機洗浄ポンプ	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	汚泥搬出ポンプ 6.7A	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	局所排気ファン 0.49A	電気	汚水処理	2004年	20 年	無
	前処理室吸気ファン 3.15A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	階段室排気ファン 0.49A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	ブロア室排気ファン 3.15A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	貯留槽上澄水ポンプ 3.5A×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	汚泥供給ポンプ 3.4A×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	回分槽ブロワ 15.2A×3	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	曝気沈砂槽ブロワ 3.2A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	汚泥貯留槽ブロワ 14.5A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
新野農業集落排水処理施設	汚泥受槽ブロワ 8.9A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	汚泥引き抜きポンプ 4.2A×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	散水ポンプ 3.5A	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	返送水ポンプ 2.2A	電気	汚水処理	2004 年	15 年	無
	放流ポンプ 15.7A×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	スクリーン 0.22A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	破砕機 2.0A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	原水ポンプ 24A×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	流量調整槽攪拌ポンプ 15.7A×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	流量調整ポンプ 15.7A×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	スクリーン 0.22A×2	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	し渣脱水機 0.55A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	回分槽曝気攪拌装置 15.5A×2	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	上澄水排出装置 0.52A×2	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	空調機器(7台)	電気	電子機器保護	1992年	13年	無
	照明機器(41本)	電気	照明	1992年	15 年	無
	冷蔵庫(1台)	電気	汚水処理	1997年	6年	無
	散水ポンプ 1.5 k W	電気	汚水処理	1992年	15 年	無
	放流ポンプ 3.7 k W×2	電気	汚水処理	1992年	15 年	無
	汚泥貯留槽ブロワ 3.7 k W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	汚泥濃縮機駆動モーター 3.7 k W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	汚泥供給ポンプ 2.2 k W	電気	汚水処理	1992年	15 年	無
	汚泥濃縮機洗浄ポンプ 1.5kW	電気	汚水処理	1992年	15 年	無
忍沢農業集落排水処理施設	流入室吸気ファン 400W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	排気ファン 1.5 k W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	流入室局部排気ファン 200W	電気	汚水処理	1992 年	20年	無
	ブロワ室排気ファン 0.75kW	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	計量室排気ファン 400W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	計量室局部排気ファン200W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	スクリーン 25W×2	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	し渣脱水機 100W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	回分槽曝気攪拌装置 2.2 k W×4	電気	汚水処理	1992 年	20年	無
	回分槽ブロワ 5.5 k W×3	電気	汚水処理	1992年	20年	無

施設名称	設備	使用 燃料	使用目的	導入時期	耐用 年数	設備更新計画
	上澄水排出装置 100W×2	電気		1992 年	20年	無
	余剰汚泥引き抜きポンプ 1.5 k W×2	電気	汚水処理	1992年	15 年	無
	スクリーン 0.22A	電気	汚水処理	1992 年	20年	無
	破砕機 2.0A	電気	汚水処理	1992 年	20 年	無
忍沢農業集落排水処理施設	曝気槽沈砂槽ブロワ 0.75 k W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	エアリフトブロワ 1.5 k W	電気	汚水処理	1992年	20年	無
	原水ポンプ 15.7A×3	電気	汚水処理	1992年	15 年	無
	流量調整槽攪拌ポンプ 3.7 k W ×4	電気	汚水処理	1992 年	15 年	無
	流量調整ポンプ 2.2 k W×3	電気	汚水処理	1992 年	15 年	無
	空調機器(6台)	電気	冷暖房	2004年	13年	無
	照明機器(83本)	電気	照明	2004年	15 年	無
	スクリーン 0.16A	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	破砕機 2A 4 0 0 W	電気	汚水処理	2004年	20 年	無
	原水ポンプ 15.4A3.7 k W×3	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	流量調整ポンプ 15.7A3.7 k W×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	流量調整槽攪拌ポンプ 15.7A3.7 k W×4	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	スクリーン 0.16A25W×2	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	回分槽ブロワ 14.0A3.7 k W×3	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	回分槽攪拌装置 9.4A2.2 k W×2	電気	汚水処理	2004年	20年	無
比木農業集落排水処理施設	上澄水排水装置 0.6A100W×2	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	汚泥引き抜きポンプ 6.8A1.5kW×2	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	曝気沈砂槽ブロワ 3.4A0.75 k W	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	汚泥貯留槽ブロワ 21A5.5 k W	電気	汚水処理	2004年	20 年	無
	汚泥濃縮機ブロワ 3.3A0.75 k W	電気	汚水処理	2004年	20 年	無
	散水ポンプ 3.5A0.75 k W	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	放流ポンプ 15.7A2.2 k W	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
	し渣脱水機 0.55A100 k W	電気	汚水処理	2004年	20年	無
	汚泥濃縮機 3.4A0.75 k W	電気	汚水処理	2004年	20 年	無
	脱離液移送ポンプ 1.4A250W	電気	汚水処理	2004年	15 年	無
御前崎配水池	加圧ポンプ (4 台)	電気	給水	2020年:2台2003年:2台	15 年	無

第4章 温室効果ガス排出量の削減目標

第1節 温室効果ガス削減目標

1. 中期目標

2050年カーボンニュートラルと整合的で、野心的な目標として、我が国は、2030(令和12)年度にお いて、温室効果ガスを 2013 (平成 25) 年度から 46%削減することを目指す、さらに 50%の高みに向け、 挑戦を続けていく、としており、本市においても50%削減を目指す。

基準年度

2013 (平成 25) 年度

 $9,582,271 \text{ kg-CO2} \rightarrow 7,801,227 \text{kg-CO2}$ 2020 (令和 2) 年度 基準年度比-22.8%

現在

目標年度 4,791,135kg-CO2 2030 (令和 12) 年度 基準年度比-50%

2. 長期目標

2050 (令和32) 年度において、温室効果ガスの排出を実質ゼロとする。



図表 4-1 温室効果ガス排出量実績と 2030 (令和 12) 年度の目標

第2節 目標達成のためのシナリオ

本市の温室効果ガス発生の主要因は電気由来のため、今後の電気使用量の削減、省エネルギー※化の普及促進、再生可能エネルギー機器の普及促進、電気の排出係数の見直し、技術革新等により電気由来の温室効果ガスを44.4%減、燃費のよい設備への更新や電気等別のエネルギーへの切り替え、公共施設廃止等により燃料由来は一律20%減、その他の項目については一律10%減を目標とする。

図表 4-2 目標達成のためのシナリオ

2013(平成 25)年度 (基準年度) 項目 単位 排出量 活動量 (kg-CO2) (kWh) 15,212,803 7,849,806 電気 ガソリン (L) 59,324 137,632 灯油 (L) 6,283 15,645 燃料 (L) 11,485 29,631 軽油 由来 427,500 A重油 (L) 1,158,525 LPG (m^3) 50,178 150,535 走行距離 (km) 578,226 5,025 ガソリン (L) 自動車

(L)

(台)

(人槽)

 (m^3)

86

3.036

2,471,444

1,230

65,590

168,651

9,582,271

2020(令和 2)年度 (実績) 排出量 活動量 (kg-CO2) 14,204,630 6,122,195 529 1,228 17,105 42,592 214 83 391,474 1,060,895 50,836 152,509 681,357 5,334 129,930 54,271 11,456 29,614 156 2,231 4,163 89.937 2,361,484 164,548 7,801,227

	/-					
		112)年度				
	(目標)					
	活動量	排出量				
	刀刬里	(kg-CO2)				
	7,901,943	3,405,750				
	423	982				
	13,684	34,074				
	66	171				
	313,179	848,716				
	40,669	122,007				
	613,221	4,801				
	50,404	116,937				
	10,330	26,652				
	140	2,008				
	3,747	80,944				
	2,125,336	148,093				
	-	4,791,135				
,						

[※] 活動量は排出量を基に算出できないものがあるため参考値となる。また電気の活動量は 2020 (令和 2) 年度の排出係数より算出しているが、排出係数は、毎年、変動するため、こちらも参考値となる。

用語解説

由来

汚水

処理

軽油

エアコン

浄化槽

下水処理

合計温室効果ガス排出量

※ 省エネルギー:エネルギー資源を効率よく使うこと。こまめにスイッチで電源を消す、照明を間引く、エネルギー効率のよい部品・製品・設備に交換する、等様々な方法がある。

^{※ 2013 (}平成 25) 年当時のデータを収集・分析したところ、自動車で使用したガソリン・軽油が燃料由来に加えて計上されていたため、自動車由来のガソリン・軽油の量については把握できなかった。

第5章 目標達成のための対策・施策

第1節 取組方針

本計画の実施に当たり、2030(令和12)年までに温室効果ガスを50%削減するという目標を達成するため、以下の方針を掲げる。

- 1. 再生可能エネルギー導入(設備更新・導入時には温室効果ガス排出量の少ないものを可能な限り優先)
- 2. 省エネルギー推進
- 3. 行政・市民・事業者の意識改革

第2節 取組内容

取組内容については以下のとおりである。なお、取り組むことにより達成する持続可能な開発目標 (SDG s) ※の17の目標のうち、関連するものを示す。

1. 再生可能エネルギー導入(設備更新・導入時には温室効果ガス排出量の少ないものを可能な限り優先)



(1)公共施設における再生可能エネルギー由来電気の調達の推進、LED照明や省エネルギー機器の導入更新や改修時のZEB※化誘導【施設所管課】

公共施設等におけるRE100等の再生可能エネルギー電気調達の推進やLED照明や省エネルギー機器の導入、更新や改修時には、ZEB(Net Zero Energy Buliding)化を目指す。

(2) 公共施設の屋根置きなど自家消費型の太陽光発電の導入【施設所管課】

太陽光発電を導入することで、公共施設から排出される温室効果ガスを減らし、エネルギー自給率の向上や災害時の停電のリスクを低減させる。

- ※ 持続可能な開発目標(SDG s): Sustainable Development Goalsの略称で、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標のこと。
- ※ ZEB: Net Zero Energy Buildingの略称で、「ゼブ」と呼ぶ。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

(3)公共施設における再生可能エネルギーの面的利用※、地産地消の促進【エネルギー政策課、危機管理課】

公共施設に再生可能エネルギーを導入し、エネルギーの面的利用やエネルギーの地産地消をすることは、効率的なエネルギー利用や、地域活性化、災害時の停電等のリスクを低減させることにもつながるため、地域における再生可能エネルギー等の分散型エネルギーリソース※の活用を進めていく。

- (4)公用車における次世代自動車及びゼロカーボンドライブの普及と環境整備【全ての課】 公用車に、エネルギー効率に優れる次世代自動車(EV、FCV、PHV、 ハイブリッド自動車(HV) 等)を積極的に導入し、ゼロカーボンドライブを普及する。また、EV充電施設の公共施設への設置を推進する。
- (5)地域共生・地域裨益型※再生可能エネルギーの立地促進【エネルギー政策課】 再生可能エネルギー設備の設置による無秩序な開発を防ぎつつ、地域に裨益し、地域と共生する再生可能エネルギーの立地を促進する。

- ※ エネルギーの面的利用:コージェネレーション等の自立・分散型エネルギーの導入と、複数の建物を熱導管や電力自営線で繋ぐことにより、建物間で電力や熱の融通を行うシステムのこと。
- ※ 分散型エネルギーリソース (DER): Distributed Energy Resources の略。比較的小規模で地域内に分散しているエネルギー源の総称。創エネルギー、蓄エネルギー、省エネルギーといったリソースに分かれ、供給方法も電気か熱、将来的には水素もあり、機器単位でも、複数機器の組合せでも使用可能。統合することでより効率等が高まる。
- ※ ゼロカーボン・ドライブ:太陽光や風力などの再生可能エネルギーを使って発電した電力(再生可能エネルギー電力)と電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、燃料電池自動車(FCV)を活用した、走行時の二酸化炭素(CO2)排出量がゼロのドライブのこと。
- ※ 地域裨益型:太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギーは、一般的に設置した人にのみ利益があり、 地域への還元や永続的な雇用を生まないばかりか、光害や災害時に倒壊等の悪影響を地域に及ぼす恐れがあ るため、地方自治体は再生可能エネルギー設備の設置に関する条例等で対策を実施している。しかしながら 温室効果ガス発生抑制のためには再生可能エネルギーの導入が不可欠であり、例えば、災害時に地域に電力 を提供する仕組みを備える等の地域裨益型再生可能エネルギーが今後、普及するとされている。

2. 省エネルギー推進



(1)公共施設の省エネルギー性能等の向上やエコドライブ※の徹底 【全ての課】

公共施設の省エネルギー性能を十分発揮できるよう機器の適切な運用を行い、エコドライブを徹底する。

(2) 公共交通機関及び自転車の利用促進【企画政策課、建設課】

公共交通機関における脱炭素化と環境整備を図り、まちづくりと連携しながら電気自動車等の二酸化 炭素(CO2)排出の少ない輸送システムの導入を推進する。

また、自転車の利用促進を図るため、交通安全に配慮しながら、自転車通行空間ネットワークの整備、電動アシスト自転車の普及促進など、自転車の利用環境の創出に向けた取組を行う。

(3) エコアクション21等環境マネジメントシステムの導入促進【環境課】

本市では、環境省が定めた環境マネジメントシステムである「エコアクション21」に 2012 (平成24)年から取り組んでいる。今後は、市の指定管理施設や包括民間委託、病院にもエコアクション21やその他環境マネジメントシステムの導入を促し、市の公共施設全体で、温室効果ガス排出量削減に取り組む。

(4)上下水道施設における省エネルギー【上下水道課】

水道施設においては、ポンプのインバータ制御化などの省エネルギー設備の導入及び事業広域化に伴う施設の再配置による省エネルギー化の推進や、小水力発電、太陽光発電などの再生可能エネルギー発電設備の導入を検討する。

下水道施設においては、事業計画の見直しに伴う施設の統廃合・効率化を図るとともに、省エネルギー設備の導入の推進や、太陽光発電などの再生可能エネルギー発電設備の導入を検討する。

用語解説

※ エコドライブ:加減速の少ない運転や発信するときはアクセルをゆっくり踏むなど、燃料消費量や二酸化炭素 (CO2) の排出量を減らす運転方法や心がけのこと。エコドライブを行うことで、燃費が向上し、地球温暖化防止につながるといわれている。

(5) 3 R※の推進、循環経済へ移行の基礎づくり【全ての課】

3R(リデュース、リユース、リサイクル)を更に推進し、ごみを出さない循環経済※の基礎づくりに取り組む。

(6) コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり【企画政策課、都市政策課】 人口減少・高齢化が進む中、地域の活力を維持するとともに、医療・福祉・商業等の生活機能を確保 し、高齢者が安心して暮らせるよう、地域公共交通と連携して、脱炭素型のコンパクトなまちづくりを

(7)農林水産業の生産力向上と持続性の両立【農林水産課】

農林水産業の生産力を向上させ、地産地消を目指すことにより、輸送に伴うエネルギーが削減され、 同時に温室効果ガスが削減される。こうした仕組みを持続し継続的に行う。

(8) バイオマスプラスチックを使用した製品の購入や混合セメントの利用拡大【全ての課】

バイオマスプラスチックを使った製品や混合セメントは、焼却時や製造する過程において排出される温室効果ガスが少ない。そのため、環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号。以下「グリーン購入法」という。)に基づく率先利用の推進により、物品購入時にはバイオマスプラスチック製品を選ぶ。また公共施設整備において混合セメントの利用を促進する。

3. 行政・市民・事業者の意識改革



(1) 庁舎や公共施設での意識改革【全ての課】

市の公共施設・車両の地球温暖化対策は、職員だけでなく、管理運営の委託先の法人や当該施設の利用者(市民・事業者など)の意識改革が必要である。そのためには、各部局が地球温暖化に向け、一丸となって取り組んでいく必要がある。トップダウン形式で各部局が協力し合い、積極的な広報活動を行う。

用語解説

進める。

- ※ 3R:リデュース(Reduce)「物を大切に使い、ごみを減らす」、リユース(Reuse)「使える物は繰り返し使う」、リサイクル(Recycle)「ごみを資源として再び利用する」こと。
- ※ 循環経済:従来の3Rの取組に加え、資源投入量・消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動であり、資源・製品の価値の最大化、資源消費の最小化、廃棄物の発生抑止等を目指すもの。サーキュラーエコノミーともいう。

(2) ごみの分別に関する意識改革【全ての課】

ごみの焼却に伴って発生する温室効果ガスは非常に多いが、焼却するごみを出さない又は徹底したごみの分別を行うことで削減することができる。ごみの中でもプラスチックは陸地でポイ捨てされたものが海に流れ込み、海やその生態系に影響を及ぼす海洋プラスチック問題も引き起こしている。プラスチックの分別と適正処理は、2050(令和32)年カーボンニュートラル及び海の保全にとっても重要事項である。プラスチックをはじめ、ごみはできる限り出さない工夫や仕組み、ごみをリサイクルするという意識づけと分別の徹底、適正な処理方法を行政が率先して行い、市民や事業者に対しても展開していく。

(3) 樹木の適正管理【全ての課】

二酸化炭素(CO2)の吸収源※としての樹木は、適切に管理されていないとその性能を発揮できないといわれている。身近な樹木から森林に至るまで、適切な管理をするよう意識改革を進めるとともに、 荒廃森林を再生する森の再生事業を県と協力し推進する。

(4) ブルーカーボン※その他の吸収源に関する取組【環境課、建設課、農林水産課、商工観光課、社会教育課】

太平洋に面する本市は、美しい景色、マリンスポーツの会場、水産物の水揚げなど、海から様々な恩恵を受けてきた。さらに、海には二酸化炭素 (CO2) を吸収・貯蔵する働きがあることがわかり、ブルーカーボンの吸収源として藻場が注目されている。一方で、家庭や工場から出る排水、廃プラスチック、気候変動による台風の激甚化がもたらす海岸漂着物の増加など、多くの課題を抱えている。

市では、海岸漂着物の除去や磯焼けに伴う藻場の復元を行い、藻場や海の保全を行うと同時に、ボランティアによる海岸清掃に協力し、市民に対して、ごみの分別講座を行うなどして、ごみを出さない、海を汚さないという意識の改革を市民や事業者に促していく。

- ※ 吸収源:大気中の二酸化炭素 (CO2) などの温室効果ガスを吸収し、比較的長期間にわたり固定することのできる森林や海洋などのこと。京都議定書では、先進締約国が温室効果ガス削減目標を達成する手段として、新規植林、再植林、土地利用変化などの活動を考慮することが規定されている。
- ※ ブルーカーボン: 藻場・浅場等の海洋生態系に取り込まれた炭素が「ブルーカーボン」と命名され、吸収 源対策の新しい選択肢として提示。ブルーカーボンを隔離・貯留する海洋生態系として、海草藻場、海藻藻 場、湿地・干潟、マングローブ林が挙げられる。

第6章 地球温暖化への持続的な対応を推進するために

第1節 地球温暖化対策計画の進捗管理

1. 計画の推進体制

(1) エコアクション 21 実施体制の活用

本市では、環境省の定める環境マネジメントシステムであるエコアクション 21 に取り組んでおり、本計画はこのシステムに組み込んで実施するものとする。

エコアクション 21 の実施体制を図表 4-3 に示す。本市における体制は「エコアクションガイドライン」 (環境省) に準拠しており、PDCA サイクルを効果的に実施できる形となっている。 具体的には、市長によるトップマネジメントの形で、重要事項の決定等はエコアクション 21 運営委員会(幹部会議)で行い、認証対象施設ごとに活動責任者(公共施設の長)を置き、エコアクション 21 推進員(エコゼロリーダー)の下、全職員が環境負荷低減の取り組みを行っている。

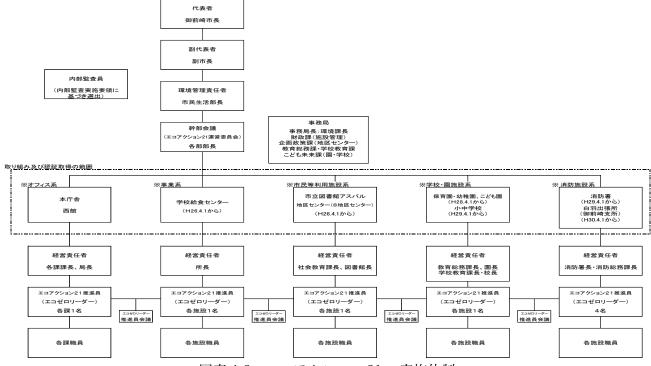
事務局は、エコアクション21と同様に、環境課が担当する。

また、各課が掲げる、本来業務に即した環境への取り組みにおいて、環境負荷や温室効果ガス削減につながる取り組みを促していく。

(2)エコアクション 21 の認証を取得していない施設について

本計画は、エコアクション 21 のシステムに組み込んで実施するが、本計画の対象施設で、エコアクション 21 の認証を取得していない施設については、個々に推進体制を構築する。

今後、認証を取得していない施設については、エコアクション 21 など環境マネジメントシステムの導入を促す。



図表 4-3 エコアクション 21 の実施体制

※ エコアクション 21 の認証を取得していない施設については、個々に実施体制を構築する。

図表 4-4 御前崎市エコアクション 21 対象公共施設の推移

	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和	
	23 年度	25 年度	26 年度	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
対象組織数	24	33	33	41	52	53	53	52	51	
(課+施設)	(20+4)	(18+14)	(18+14)	(18+22)	(19+33)	(19+34)	(19+34)	(19+33)	(19+32)	
	総務課、企							•		
	画財政課、									
	広報課、防									
	災課、税務									
	課、議会事									
	務局、監査									
	委員会事務									
	局、会計課、	総務課、秘書	政策課、財政課	、防災課、税						
	市民課、福	務課、議会事	務局、監査委員	会事務局、会	総務課、企画	政策課、エネル	/ギー政策課、	財政課、税務課	、市民課、環	
-1	祉課、高齢	計課、市民課、	、福祉課、高齢	者支援課、国	境課、上下水	道課、建設課、	都市政策課、	管理課、農林水	産課、商工観	
本庁舎	者支援課、	保健康課、都	市計画課、管理	!課、農林水産	光課、会計課	、議会事務局、	監査員事務局	、教育総務課、	学校教育課、	
	国保健康	課、商工観光	課、水道課、現	境下水道課	社会教育課(19 課)				
	課、建設課、 (18課) 都市計画									
	課、管理課、									
	農林水産									
	課、商工観									
	光課、水道									
	課、下水道									
	課、環境課									
	(20課)									
西館					危機管理課	、福祉課、こと	る未来課、高	齢者支援課、健	康づくり課	
四阳						(R3	1.3.4 に EA21	認証)		
消防署白羽出										
張所(旧教育	御前崎支所	、教育総務課、	学校教育課、	社会教育課	御前崎支所	御	前崎市支所、河	消防署白羽出張	所	
会館(支所))	,									
図書館	/				図書	館				
									学校給食セ	
給食センター				学校給食セン	ター2施設(浜	岡、御前崎)			ンター1 施	
					設(8.					
	/							地区センター	8施設(池新	
地区センター		公民館8	施設(池新田、	高松、佐倉、	比木、朝比奈、	新野、御前崎、	. 白羽)	田、髙松、佐		
/工术/Em		比奈、新野、御前崎、白羽) 幼稚園 3 施設(池新田、高松、白羽) 保育園 2 施設(浜岡、白羽) 保育園 1 施設(白羽) こども園 3 施設(さくら、北、御前崎(乳児棟、幼児棟))								
幼稚園 保育園									設 (白羽)	
こども園										
小学校		小学校 5 施設								
中学校		中学校2施設(組合立1施設合む)								
消防署						ì	消防庁舎 1 施割	Ž		

※平成23年度はエコアクション21導入年度。

※平成24、27年度は、前年度と変わらないため、省略。

(2) 進捗の点検・評価

進捗の点検・評価については、以下のとおり、PDCA サイクルにより実施する。 エコアクション 21 の認証を取得していない施設についても、同様に実施する。

Plan (計画)

- ・目標は組織ごと、公共施設ごと、施策ごとに1年間の短期目標を定める。
- ・目標はできるだけ数値目標とし、CO2削減量や削減率だけでなく、活動量、原単位等の採用も検討し、組織や公共施設間での比較が行えるようにする。



Do (実施)

- ・エコアクション 21 の実施体制を活用 し、実施する。
- ・事務局は環境課が担当し、他部局の PDCAの運用にあたって助言を行う(目標 設定や取組内容、結果分析等)。



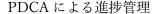
Action(見直し)

- ・確認・評価を踏まえ、取組みや施策の 見直しを行う。
- ・概ね5年ごと、計画全体の見直しを行う。



Check(確認・評価)

・目標達成の確認にあたっては、達成できた原因、特に達成できなかった原因を分析し、エコアクション 21 の規定に基づき情報共有を行い、公表するものとする。



2. 計画の進捗状況の公表

(1)計画の進捗状況の公表

本計画の進捗状況については、毎年度、事務局がとりまとめ、環境報告書(御前崎市環境基本計画の報告書)やエコアクション 21 の環境経営レポート、ホームページを通じて、公表する。

資料編

排出係数一覧

2020 (令和 2) 年度の公共施設別活動量

2020 (令和 2) 年度の公共施設別温室効果ガス排出量

2020 (令和 2) 年度の課別保有自動車の状況及び排出量

基準年度(2013(平成 25)年度)の公共施設別活動量

設備導入等に関する補助金について

排出係数一覧

1. 燃料の使用

燃料の区分	燃料使用	単位発熱量	炭素排出係数	単位発熱量×炭素排出係数
	量の単位	(MJ/単位)	(kg-C/MJ)	×44/12(kg-CO2/単位)
ガソリン	l	34.6	0.0183	2.32
灯油	l	36.7	0.0185	2.49
軽油	l	37.7	0.0187	2.58
A 重油	l	39.1	0.0189	2.71
LPG	kg	50.8	0.0161	3.00

2. 電気の使用

年	電気事業者	実排出係数(t-CO2/kWh)
2013(H25)		0.516
2014(H26)	中立原 十 (北)	0.513
2015(H27)		0.497
2016(H28)	中部電力(株)	0.486
2017(H29)		0.485
2018(H30)		0.476
2019(R1)	中郊電力ミニノブ(州)	0.457
2020(R2)	中部電力ミライズ(株)	0.431

3. 下水の処理

温室効果ガス	排出係数	
CH4	0.00088	(kg-CH4/m3)
N2O	0.00016	(kg-N2O/m3)

4. 浄化槽によるし尿・雑排水の処理

温室効果ガス	排出係数	
CH4	0.59	(kg-CH4/人)
N2O	0.023	(kg-N2O/人)

5. 自動車の走行

使用燃料	区分	自動車の種類	排出係数 (kg-CH4/km)	排出係数×地球 温暖化係数 (kg-CO2/km·CH4)	排出係数 (kg-N2O/km)	排出係数×地球 温暖化係数 (kg-CO2/km·N2O)
ガ	乗用	定員 10 人以下の 普通・小型乗用車	0.0000100	0.000250	0.000029	0.008642
ソ	軽乗	軽乗用車	0.0000100	0.000250	0.000022	0.006556
リ	小貨	小型貨物車	0.0000150	0.000375	0.000026	0.007748
ン	軽貨	軽貨物車	0.0000110	0.000275	0.000022	0.006556
	特殊	特殊用途車	0.0000350	0.000875	0.000035	0.010430
軽	乗用	定員 10 人以下の 普通・小型乗用車	0.0000020	0.000050	0.000007	0.002086
	普貨	普通貨物車	0.0000150	0.000375	0.000014	0.004172
油	小貨	小型貨物車	0.0000076	0.000190	0.000009	0.002682
	特殊	特殊用途車	0.0000130	0.000325	0.000025	0.007450

6. 自動車のエアコンの使用

温室効果ガス	排出係数	
HFC	0.01	(kg-HFC/台・年)

7. 地球温暖化係数

温室効果ガス	地球温暖化係数
CO2	1
CH4	25
N2O	298
HFC	1,430

2020 (令和 2) 年度の公共施設別活動量

= ⊞		No. 公共施設名	±3,7115.	WT 2th	燃料	A 중法	1.00	電気	下水処理量	浄化槽
課	No.	公共施設名	ガソリン	灯油	軽油	A 重油	LPG			
	_	where the text	•		2)		(m³)	(kWh)	(m³)	(人槽)
	1	池新田地区センター	0	0	0	0	5 2	67,647	0	0
企画	2	高松地区センター	0					29,141		
	3	佐倉地区センター	0	0	0	0	20	43,447	0	0
政策課	4	比木地区センター	0	0	0	0	10	34,968	0	0
(8)	5	朝比奈地区センター	0	0	0	0	7	33,286	0	0
	6	新野地区センター	0	0	0	0	1	52,064	0	105
	7	御前崎地区センター	0	0	0	0	0	13,371	0	80
	8	白羽地区センター	0	0	0	0	7	20,818	0	60
	9	御前崎市役所 本庁舎	0	0	0	0	0	371,196	0	0
	10	御前崎市役所 西館	0	0	0	1,500	0	187,835	0	0
	11	研修センター	0	0	0	0	0	32,498	0	0
財政課	12	高松倉庫(元高松保育 園遊戯室)	0	0	0	0	0	0	0	0
(7)	13	大山倉庫(旧スクールバス車庫)	0	0	0	0	0	0	0	0
	14	(株)御前崎ケーブルテレビ局舎	0	0	0	0	0	287,017	0	0
	15	街灯*	0	0	0	0	0	0	0	0
	16	御前崎市拠点防災倉庫	0	0	0	0	0	19,537	0	0
危機	17	御前崎防災倉庫	0	0	0	0	0	4	0	0
管理課	18	行僧原防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0
(5)	19	同報屋外支局	0	0	0	0	0	21,553	0	0
	20	避難路誘導灯*	0	0	0	0	0	0	0	0
	21	高松浄化センター	0	0	0	0	0	362,264	355,402	0
	22	池新田浄化センター	0	0	0	0	3	711,134	1,226,002	0
	23	下朝比奈農業集落排水 処理施設	0	0	0	0	0	148,847	87,398	0
	24	佐倉農業集落排水処理 施設	0	0	0	0	0	155,247	118,418	0
	25	上朝比奈農業集落排水 処理施設	0	0	0	0	0	195,840	132,368	0
上下 水道課	26	新野農業集落排水処理 施設	0	0	0	0	0	239,364	128,941	0
(14)	27	忍沢農業集落排水処理 施設	0	0	0	0	0	267,676	172,087	0
	28	比木農業集落排水処理 施設	0	0	0	0	0	244,883	140,868	0
	29	佐倉浄水場	0	0	0	0	0	0	0	0
	30	御前崎配水池	0	0	0	0	0	262,073	0	0
	31	高松配水池	0	0	0	0	0	1,725	0	0
	32	新野配水池	0	0	0	0	0	2,595	0	0
	33	大兼配水池	0	0	0	0	0	3,778	0	0
1-12 -m	34	朝比奈配水池	0	0	0	0	0	52,059	0	0
福祉課 (1)	35	つばきの家	0	0	0	0	0	11,721	0	10
	36	池新田幼稚園	0	141	0	0	191	20,350	0	0
	37	高松幼稚園	0	257	0	0	0	18,709	0	0
	38	白羽幼稚園	0	242	0	0	0	21,398	0	35
	39	白羽保育園	0	120	0	0	332	47,806	0	70
	40	さくらこども園	0	290	0	0	1,663	111,115	0	0
	41	北こども園	0	377	0	0	0	21,676	0	0
こども 未来課 (12)	42	御前崎こども園(幼児 棟)	0	0	0	0	0	31,888	0	35
	43	御前崎こども園(乳児 棟)	0	1,138	0	0	235	39,721	0	70
	44	第一小学校放課後児童 クラブ	0	0	0	0	0	4,724	0	0
	45	御小放課後児童クラブ	0	0	0	0	0	5,425	0	15
	46	児童館*1	0	0	0	0	0	0	0	0
	47	新野こどもの里	0	0	0	0	0	34,147	0	0

					燃料			表 左		`^ // . #	
課	No.	公共施設名	ガソリン	灯油			LPG	電気	下水処理量	浄化槽	
				()	Q)		(m³)	(kWh)	(m³)	(人槽)	
高齢者	48	西側やすらぎセンター	0	0	0	0	0	4,843	0	21	
	49	薄原いきいきセンター	0	0	0	0	0	7,788	0	21	
	50	御前崎ふれあい福祉センター(なごみ)	0	0	0	0	60	74,525	0	122	
支援課 (6)	51	佐倉デイサービスセン ター	0	0	0	0	5,009	97,870	0	0	
	52	池新田デイサービスセ ンター	0	14,105	0	0	34	81,579	0	0	
	53	浜岡老人福祉センター	0	0	0	0	8	57,401	0	0	
健康づ くり課 (1)	54	浜岡健康センター	0	0	0	0	5	44,014	0	0	
建設課	55	三線川樋門 H28~	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2)	56	落合川樋門 H30~	0	0	0	0	0	0	0	0	
都市 政策課 (1)	57	街灯	0	0	0	0	0		0	0	
	58	あらさわふる里公園	0	0	0	0	0	79,950	0	7	
	59	おさ川ふれあい公園	0	0	0	0	0	2,891	0	0	
	60	おまえざき公園	0	0	0	0	0	1,934	0	50	
	61	下岬公園	0	0	0	0	0	766	0	5	
	62	公儀山公園	0	0	0	0	0	2,518	0	30	
	63	高松緑の森公園	0	0	0	0	0	8,154	0	0	
	64	桜ヶ池公園	0	0	0	0	0	1,042	0	0	
	65	新野水のめぐみ公園	0	0	0	0	0	836	0	0	
<i>Μ</i> - τΩ =Ω	66	神子公園	0	0	0	0	0	618	0	10	
管理課 (19)	67 68	大原公園 長者公園	0	0	0	0	0	577 168	0	25 0	
(19)	69	白砂公園	0	0	0	0	0	21,518	0	45	
	70	八千代公園	0	0	0	0	0	1.926	0	0	
	71	大山自然公園	0	0	0	0	0	942	0	0	
	72	石原池公園	0	0	0	0	0	1,137	0	10	
	73	潮騒公園	0	0	0	0	0	276	0	0	
	74	白羽生活環境保全林	0	0	0	0	0	0	0	0	
	75	里山自然公園散歩道福 田沢	0	0	0	0	0	862	0	7	
	76	比木自然公園	0	0	0	0	0	0	0	5	
農林	77	農業振興拠点施設(道 の駅)	0	0	0	0	6	322,744	0	411	
水産課 (3)	78	新野川頭首工	0	0	0	0	0	388	0	0	
(0)	79	市民農園	0	0	0	0	0	179	0	0	
商工 観光課 (10)	80	渚の交番	0	0	0	0	20	22,937	0	276	
	81	ケープパーク	0	0	0	0	0	6,090	0	56	
	82	芹澤駐車場	0	0	0	0	0	7,145	0	50	
	83	元根駐車場	0	0	0	0	0	2,581	0	50	
	84	広沢西駐車場	0	0	0	0	0	2,321	0	50	
	85	広沢東駐車場	0	0	0	0	0	0 F 206	0	0	
	86 87	日向子駐車場 薄原駐車場	0	0	0	0	0	5,396 7,172	0	50 50	
	88	海原駐車場 観光物産会館	0	0	0	0	9	80,847	0	80	
	88	設定物性芸郎 みさきの広場	0	0	0	0	0	11,229	0	160	
	90	浜岡中学校	0	0	0	0	92	219,219	0	0	
教育	91	御前崎中学校	10	0	0	0	3,135	151,491	0	0	
	92	第一小学校	0	0	0	0	3,986	119,776	0	0	
総務課	93	浜岡東小学校	0	0	0	0	1,194	89,873	0	0	
(7)	94	浜岡北小学校	0	0	0	0	1,104	87,987	0	0	
	95	御前崎小学校	0	37	0	0	1,816	97,617	0	250	
	96	白羽小学校	0	34	0	0	1,488	84,255	0	250	
			·	· · · ·	<u> </u>		.,	5 1,200	·		

課	No.	公共施設名	ガソリン	灯油	燃料 軽油	A 重油	LPG	電気	下水処理量	浄化槽	
IPIN		27,000	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		2)	<u> </u>	(m³)	(kWh)	(m³)	(人槽)	
	97	市民会館	0	0	0	0	0	206.157	0	0	
	98	文化会館	0	0	0	0	0	81,473	0	477	
	99	丸尾記念館	0	0	0	0	0	1,887	0	0	
	100	清川泰時次芸術館	0	0	0	0	0	8.165	0	30	
	101	御前崎市文化財整理室	0	0	0	0	0	0,103	0	0	
₩					0	_		_	_		
社会	102	アカウミガメふ化場	0	0		0	0	7	0	0	
教育課	103	御前崎市弓道場	0	0	0	0	0	0	0	5	
(12)	104	御前崎運動場	0	0	0	0	0	44,054	0	100	
-	105	浜岡総合運動場	0	0	71	0	2	88,633	0	70	
	106	御前崎市 B&G 海洋センター	0	0	0	0	0	60,952	0	240	
	107	御前崎市民プール	0	364	0	0	20,718	1,707,405	0	0	
	108	艇庫	139	0	0	0	0	203	0	0	
図書館 (1)	109	御前崎市立図書館	0	0	0	0	0	340,265	0	0	
給食セ	110	御前崎給食センター	0	0	0	17,000	5,586	138,163	0	10	
ンター (2)	111	浜岡学校給食センター	0	0	0	54,400	1,855	220,818	0	0	
病院	112	市立御前崎総合病院	0	0	0	265,900	2,094	4,006,494	0	0	
管理課		御前崎市家庭医療セン			_						
(2)	113	ターしろわクリニック	0	0	0	0	0	117,945	0	285	
介護 事業課 (1)	114	総合保健福祉センター	0	0	0	52,674	0	766,980	0	0	
	115	御前崎市消防庁舎	380	0	12	0	1,028	165,142	0	0	
-	116	御前崎市消防署白羽出 張所庁舎(支所)	0	0	0	0	214	187,125	0	230	
	117	1分団2部器具置場・詰所	0	0	0	0	0	2,094	0	10	
-	118	1分団3部器具置場·詰 所	0	0	0	0	0	1,258	0	10	
ŀ	119	2分団器具置場・詰所	0	0	0	0	0	1,293	0	10	
F	120	3分団器具置場·詰所	0	0	0	0	0	897	0	10	
-			0	0	0	0	0		0	10	
=	121 122	4分団器具置場·詰所 5分団1部器具置場·詰	0	0	0	0	0	1,079 1,036	0	10	
-	100	所 2八四四日署根 註貳	•	•			0	0.40		10	
-	123	6分団器具置場・詰所	0	0	0	0	0	948	0	10	
-	124	7分団器具置場・詰所	0	0	0	0	0	1,503	0	5	
ļ	125	8分団器具置場・詰所	0	0	0	0	0	2,070	0	10	
NI PI	126	9分団詰所	0	0	0	0	0	1,607	0	10	
消防	127	10 分団詰所	0	0	0	0	0	2,338	0	10	
総務課 (24)	128	11 分団詰所 11 分団 2 部(下岬)詰	0	0	0	0	0	2,710	0	10	
-	129	所(防災倉庫⑤) 10 分団 1 部(広沢)詰	0	0	0	0	0	0	0	10	
-	130	所(防災倉庫①)	0	0	0	0	0	0	0	0	
<u> </u>	131	10 分団 2 部(女岩)詰 所(防災倉庫②)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	132	10 分団 3 部(広沢)詰 所(防災倉庫③)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	133	11 分団 1 部(大山)詰 所(防災倉庫④)	0	0	0	0	0	0	0	10	
	134	11 分団 3 部(上岬)詰 所(防災倉庫⑥)	0	0	0	0	0	0	0	10	
	135	新神子区防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0	
ļ	136	新谷区防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0	
	137	中原区防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0	
	138	白羽区防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0	
		<u> </u>	529	17,105	83	391,474	50,836	14,204,630	2,361,484	4,163	

^{*} 街灯は把握が困難だったため計上しなかったが、実際には定額制による使用がある。

^{*1} 児童館は浜岡老人福祉センターに含まれる施設のため、電気料などは浜岡老人福祉センターに計上している

(単位:kg-CO2)

			儿也记入力		下水	下水道		浄化槽		- Kg-CO2) 合計				
課	公共施設名	ガソリン	灯油	燃料由来 CO2		LPG	LPG 合計	電気由来 CO2	kg- kg-		kg- kg-		kg-	kg-
	池新田地区センタ								CH4	N2O	CH4	N2O	CH4	N2O
企		0	0	0	0	16	16	29,156	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	高松地区センター	0	0	0	0	7	7	12,560	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
画	佐倉地区センター 比木地区センター	0	0	0	0	59 31	59 31	18,726 15,071	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
政策	朝比奈地区センタ	0	0	0	0	22	22	14,346	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
課 (8)	新野地区センター	0	0	0	0	4	4	22,440	0.00	0.00	61.95	2.42	62.0	2.4
(6)	御前崎地区センター	0	0	0	0	0	0	5,763	0.00	0.00	47.20	1.84	47.2	1.8
	白羽地区センター	0	0	0	0	21	21	8,973	0.00	0.00	35.40	1.38	35.4	1.4
	御前崎市役所 本庁舎	0	0	0	0	0	0	159,985	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	御前崎市役所 西館	0	0	0	4,065	0	4,065	80,957	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
財 政	研修センター 高松倉庫(元高松	0	0	0	0	0	0	14,007	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
課 (7)	保育園遊戯室) 大山倉庫(旧スクー	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	ルバス車庫) (株御前崎ケーブル	0	0	0	0	0	0	123,704	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	テレビ局舎 街灯*	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
危機	御前崎市拠点防災 倉庫	0	0	0	0	0	0	8,420	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
機管		0	0	0	0	0	0	2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
理	行僧原防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
課	同報屋外支局	0	0	0	0	0	0	9,289	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
(5)	避難路誘導灯*	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	高松浄化センター	0	0	0	0	0	0	156,136	312.75	56.86	0.00	0.00	312.8	56.9
	池新田浄化センター	0	0	0	0	8	8	306,499	1078.88	196.16	0.00	0.00	1078.9	196.2
	下朝比奈農業集落 排水処理施設	0	0	0	0	0	0	64,153	76.91	13.98	0.00	0.00	76.9	14.0
	佐倉農業集落排水 処理施設	0	0	0	0	0	0	66,911	104.21	18.95	0.00	0.00	104.2	18.9
上下	上朝比奈農業集落 排水処理施設	0	0	0	0	0	0	84,407	116.48	21.18	0.00	0.00	116.5	21.2
水道	新野農業集落排水 処理施設	0	0	0	0	0	0	103,166	113.47	20.63	0.00	0.00	113.5	20.6
課 (14)	忍沢農業集落排水 処理施設	0	0	0	0	0	0	115,368	151.44	27.53	0.00	0.00	151.4	27.5
(14)	比木農業集落排水 処理施設	0	0	0	0	0	0	105,545	123.96	22.54	0.00	0.00	124.0	22.5
	佐倉浄水場	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	御前崎配水池	0	0	0	0	0	0	112,953	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	高松配水池	0	0	0	0	0	0	743	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	新野配水池 大兼配水池	0	0	0	0	0	0	1,118 1,628	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	朝比奈配水池	0	0	0	0	0	0	22,437	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
福 祉 課 (1)	つばきの家	0	0	0	0	0	0	5,052	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	池新田幼稚園	0	351	0	0	573	924	8,771	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	高松幼稚園	0	640	0	0	0	640	8,064	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	白羽幼稚園	0	604	0	0	0	604	9,223	0.00	0.00	20.65	0.81	20.7	0.8
	白羽保育園さくらこども園	0	299	0	0	995	1,294	20,604	0.00	0.00	41.30 0.00	1.61	41.3	1.6 0.0
٦	さくらことも園 北こども園	0	722 939	0	0	4,989 0	5,711 939	47,891 9,342	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
ど も +	御前崎こども園(幼児棟)	0	0	0	0	0	0	13,744	0.00	0.00	20.65	0.81	20.7	0.8
未来	御前崎こども園(乳 児棟)	0	2,834	0	0	705	3,539	17,120	0.00	0.00	41.30	1.61	41.3	1.6
課 (12)	第一小学校放課後	0	0	0	0	0	0	2,036	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	御小放課後児童クラブ	0	0	0	0	0	0	2,338	0.00	0.00	8.85	0.35	8.9	0.3
	児童館*1	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	新野こどもの里	0	0	0	0	0	0	14,717	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0

				燃料由	来 CO2			電気由来	下水	道	浄化	:槽	合	計
課	公共施設名	ガソリン	灯油	軽油	A 重油	LPG	合計	电X田木 CO2	kg- CH4	kg- N2O	kg- CH4	kg- N2O	kg- CH4	kg- N2O
	西側やすらぎセンタ ー	0	0	0	0	0	0	2,087	0.00	0.00	12.39	0.48	12.4	0.5
高	薄原いきいきセンタ 一	0	0	0	0	0	0	3,357	0.00	0.00	12.39	0.48	12.4	0.5
齢 者 支	御前崎ふれあい福 祉センター(なごみ)	0	0	0	0	181	181	32,120	0.00	0.00	71.98	2.81	72.0	2.8
援課	佐倉デイサービス センター	0	0	0	0	15,027	15,027	42,182	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
(6)	池新田デイサービ スセンター	0	35,121	0	0	102	35,223	35,161	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	浜岡老人福祉セン ター	0	0	0	0	24	24	24,740	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
健康づくり課⑴	浜岡健康センター	0	0	0	0	14	14	18,970	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
建設	三線川樋門 H28~	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
課 (2)	落合川樋門 H30~	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
都市政策課⑴	街灯*	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	あらさわふる里公園	0	0	0	0	0	0	34,458	0.00	0.00	4.13	0.16	4.1	0.2
	おさ川ふれあい公 園	0	0	0	0	0	0	1,246	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	おまえざき公園	0	0	0	0	0	0	834	0.00	0.00	29.50	1.15	29.5	1.2
	下岬公園 公儀山公園	0	0	0	0	0	0	330 1,085	0.00	0.00	2.95 17.70	0.12	3.0 17.7	0.1 0.7
	高松緑の森公園	0	0	0	0	0	0	3,514	0.00	0.00	0.00	0.69	0.0	0.7
	桜ヶ池公園	0	0	0	0	0	0	449	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	新野水のめぐみ公園	0	0	0	0	0	0	360	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
管理	神子公園	0	0	0	0	0	0	266	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
理課	大原公園	0	0	0	0	0	0	249	0.00	0.00	14.75	0.58	14.8	0.6
(19)	長者公園	0	0	0	0	0	0	72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	白砂公園	0	0	0	0	0	0	9,274	0.00	0.00	26.55	1.04	26.6	1.0
	八千代公園 大山自然公園	0	0	0	0	0	0	830 406	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	石原池公園	0	0	0	0	0	0	490	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	潮騒公園	0	0	0	0	0	0	119	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	白羽生活環境保全 林	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	里山自然公園散歩 道福田沢	0	0	0	0	0	0	372	0.00	0.00	4.13	0.16	4.1	0.2
	比木自然公園	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	2.95	0.12	3.0	0.1
農林	農業振興拠点施設 (道の駅)	0	0	0	0	18	18	139,103	0.00	0.00	242.49	9.45	242.5	9.5
水産	新野川頭首工	0	0	0	0	0	0	167	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
課 (3)	市民農園	0	0	0	0	0	0	77	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	渚の交番	0	0	0	0	61	61	9,886	0.00	0.00	162.84	6.35	162.8	6.3
_	ケープパーク	0	0	0	0	0	0	2,625 3,079	0.00	0.00	33.04 29.50	1.29	33.0 29.5	1.3
商工	芹澤駐車場 元根駐車場	0	0	0	0	0	0	3,079 1,112	0.00	0.00	29.50	1.15 1.15	29.5	1.2 1.2
観	広沢西駐車場	0	0	0	0	0	0	1,112	0.00	0.00	29.50	1.15	29.5	1.2
光	広沢東駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
課	日向子駐車場	0	0	0	0	0	0	2,326	0.00	0.00	29.50	1.15	29.5	1.2
(10)	薄原駐車場	0	0	0	0	0	0	3,091	0.00	0.00	29.50	1.15	29.5	1.2
	観光物産会館	0	0	0	0	26	26	34,845	0.00	0.00	47.20	1.84	47.2	1.8
	みさきの広場	0	0	0	0	0	0	4,840	0.00	0.00	94.40	3.68	94.4	3.7

				燃料日	由来 CO2	電気由来		道	浄化	:槽	合	計		
課	公共施設名	ガソリン	灯油	軽油	A 重油	LPG	合計	电双田木 CO2	kg- CH4	kg- N2O	kg- CH4	kg- N2O	kg- CH4	kg- N2O
教	浜岡中学校	0	0	0	0	275	275	94,483	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
育	御前崎中学校 第一小学校	23	0	0	0	9,405 11,959	9,428 11,959	65,293 51,623	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
総	第一小子校 浜岡東小学校	0	0	0	0	3,582	3,582	38,735	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
務課	浜岡北小学校	0	0	0	0	2	2	37,922	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
(7)	御前崎小学校	0	92	0	0	5,449	5,541	42,073	0.00	0.00	147.50	5.75	147.5	5.8
.,,	白羽小学校	0	84	0	0	4,465	4,549	36,314	0.00	0.00	147.50	5.75	147.5	5.8
	市民会館 文化会館	0	0	0	0	0	0	88,854	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0 11.0
	大化云郎 丸尾記念館	0	0	0	0	0	0	35,115 813	0.00	0.00	281.43 0.00	0.00	281.4 0.0	0.0
	清川泰時次芸術館	0	0	0	0	0	0	3,519	0.00	0.00	17.70	0.69	17.7	0.7
社 会	御前崎市文化財整 理室	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
教	アカウミガメふ化場	0	0	0	0	0	0	3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
育	御前崎市弓道場	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	2.95	0.12	3.0	0.1
課 (12)	御前崎運動場 浜岡総合運動場	0	0	0 183	0	0 6	0 189	18,987 38,201	0.00	0.00	59.00 41.30	2.30 1.61	59.0 41.3	2.3 1.6
(12)	御前崎市 B&G 海 洋センター	0	0	0	0	0	0	26,270	0.00	0.00	141.60	5.52	141.6	5.5
	御前崎市民プール	0	906	0	0	62,154	63,060	735.892	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	艇庫	322	0	0	0	0	322	87	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
図書館(1)	御前崎市立図書館	0	0	0	0	0	0	146,654	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
給食セン	御前崎給食センター	0	0	0	46,070	16,759	62,829	59,548	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
タ - (2)	浜岡学校給食セン ター	0	0	0	147,424	5,565	152,989	95,173	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
病院管	市立御前崎総合病 院	0	0	0	720,589	6,282	726,871	1,726,799	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
理 課 (2)	御前崎市家庭医療 センターしろわクリ ニック	0	0	0	0	0	0	50,834	0.00	0.00	168.15	6.56	168.2	6.6
介護事業課(1)	総合保健福祉センター	0	0	0	142,747	0	142,747	330,568	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	新谷区防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	御前崎市消防庁舎	882	0	31	0	3,083	3,996	71,176	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	御前崎市消防署白 羽出張所庁舎(支 所)	0	0	0	0	642	642	80,651	0.00	0.00	135.70	5.29	135.7	5.3
	1分団2部器具置 場·詰所	0	0	0	0	0	0	903	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
sul*	1分団3部器具置場・詰所	0	0	0	0	0	0	542	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
消防	2分団器具置場·詰 所	0	0	0	0	0	0	557	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
総務課	3分団器具置場·詰 所	0	0	0	0	0	0	387	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
(24)	4分団器具置場·詰 所	0	0	0	0	0	0	465	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	5分団1部器具置場・詰所 6分団器具置場・詰	0	0	0	0	0	0	447	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	所 7分団器具置場·詰	0	0	0	0	0	0	409	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	所 8分団器具置場・詰	0	0	0	0	0	0	648	0.00	0.00	2.95	0.12	3.0	0.1
	所 9分団詰所	0	0	0	0	0	0	892 693	0.00	0.00	5.90 5.90	0.23	5.9 5.9	0.2
	이 의료기	U	U	U	U	U	U	093	0.00	0.00	5.90	U.ZS	ບ.ອ	0.2

				燃料日	由来 CO2			電気由来	下水	道	浄化	:槽	合	計
課	公共施設名	ガソリン	灯油	軽油	A 重油	LPG	合計	电风田木 CO2	kg- CH4	kg- N2O	kg- CH4	kg- N2O	kg- CH4	kg- N2O
	10 分団詰所	0	0	0	0	0	0	1,008	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	11 分団詰所	0	0	0	0	0	0	1,168	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	11 分団 2 部(下岬) 詰所(防災倉庫⑤)	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
2017	10 分団 1 部(広沢) 詰所(防災倉庫①)	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
消防	10 分団 2 部(女岩) 詰所(防災倉庫②)	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
総務課	10 分団 3 部(広沢) 詰所(防災倉庫③)	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
(24)	11 分団 1 部(大山) 詰所(防災倉庫④)	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	11 分団 3 部(上岬) 詰所(防災倉庫⑥)	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	5.90	0.23	5.9	0.2
	新神子区防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	中原区防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	白羽区防災倉庫	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0
	合計(138)		42,592	214	1,060,895	152,509	1,257,437	6,122,195	2,078	378	2,456	96	4534.3	473.6

^{*} 街灯は把握が困難だったため計上しなかったが、実際には定額制による使用がある。

^{*1} 児童館は浜岡老人福祉センターに含まれる施設のため、電気料などは浜岡老人福祉センターに計上している

2020 (令和 2) 年度の課別保有公用車の状況及び排出量

管理担当課	No.	自動車 登録番号等	製造 年次	燃料	廃車 *	燃料 使用量	走行 距離	燃費	CO2	CH4	N2O
			(年)			(0)	(km)	(l/km)	(kg-CO2)	(kg-CH4)	(kg-N2
総務課	1	浜松 301 す 9159	2011	電気		0	4,176	_	_	0.00	0.
(2)	2	浜松 301 ひ 6281	2017	ガソリン		1,417	13,609	9.6	3,289	0.14	0.
	3	浜松 502 は 5574	2019	ガソリン	Į.	294	3,357	11.4	682	0.03	0.
	4	浜松 502 ち 7939	2015	ガソリン		146	2,051	14.0	339	0.02	0.
企画政策課	5	浜松 301 ぬ 8259	2016	ガソリン	Į.	201	1,377	6.8	468	0.01	0.
(6)	6	浜松 301 に 5156	2008	ガソリン		707	5,344	7.6	1,640	0.05	0.
	7	浜松 502 な 9541	2017	ガソリン	Į	388	4,425	11.4	901	0.04	0.
	8	浜松 の 638	2020	ガソリン		121	1,698	14.0	281	0.02	0.
	9	浜松 502 ふ 9594	2020	ガソリン		156	3,638	23.3	363	0.04	0
	10	浜松 301 も 5982	2021	ガソリン、 電気		22	1,403	65.0	50	0.01	0
	11	浜松 800 す 9152	2021	ガソリン	Ì	60	401	6.7	140	0.00	0
	12	浜松 300 も 9283	2008	ガソリン		628	7,299	11.6	1,457	0.07	0
	13	浜松 301 そ 7907	2012	ガソリン		530	4,915	9.3	1,230	0.05	0
	14	浜松 501 ふ 502	2009	ガソリン		432	10,901	25.2	1,003	0.11	0
	15	浜松 301 さ 455	2010	ガソリン	Ì	625	14,286	22.9	1,451	0.14	0
	16	浜松 502 そ 5198	2014	ガソリン	Ì	371	11,398	30.7	861	0.11	0
財政課	17	静岡 500 ぬ 727	2001	ガソリン	0	472	7,150	15.2	1,095	0.07	0
(18)	18		2012	ガソリン ガソリン	0	 		10.9	·	0.07	
						380	4,142		883		(
	19	静岡 300 そ 5888	2000	ガソリン	l l	508	3,944	7.8	1,180	0.04	(
	20	浜松 480 く 2097	2010	ガソリン	ļ	539	6,988	13.0	1,251	0.07	(
	21	浜松 580 そ 5516	2008	ガソリン	<u> </u>	370	14,419	39.0	859	0.14	(
	22	浜松 41 そ 5796	2004	ガソリン	Į.	433	5,835	13.5	1,005	0.06	(
	23	静岡 400 す 9539	2000	軽油		367	3,278	8.9	948	0.02	(
	24	静岡 400 さ 2904	1996	軽油	Į	169	1,489	8.8	436	0.01	(
	25	浜松 400 ち 2643	2007	ガソリン	0	468	7,622	16.3	1,087	0.11	(
	26	浜松 22 に 702	1996	軽油	0	0	47	-	0	0.00	(
税務課 (1)	27	浜松 581 き 2930	2015	ガソリン		82	2,826	34.6	190	0.03	(
	28	浜松 800 さ 3596	2000	ガソリン	Ì	87	845	9.7	202	0.01	(
危機管理課	29	浜松 300 む 6352	2007	ガソリン		602	5,880	9.8	1,397	0.06	(
(3)	30	浜松 400 な 4259	2019	ガソリン		557	7,449	13.4	1,293	0.07	(
御前崎支所 (1)	31	浜松 581 た 2113	2017	ガソリン		214	6,439	30.1	496	0.06	(
(.,	32	浜松 480 そ 5870	2017	ガソリン	Ì	157	1,987	12.7	364	0.02	(
環境課	33	浜松 480 く 6960	2011	ガソリン	Ì	531	6,001	11.3	1,234	0.06	,
(3)	34	浜松 400 ち 9603	2008	ガソリン		272	2,127	7.8	631	0.03	(
	35		2017	ガソリン	Ì	t		15.7		0.03	(
		浜松 400 と 9130				430	6,737		999		
上下水道課	36	浜松 480 た 3287	2018	ガソリン	ŀ	413	6,653	16.1	959	0.07	(
(5)	37	浜松 480 す 5629	2015	ガソリン	-	509	6,400	12.6	1,181	0.06	(
	38	浜松 480 せ 131	2015	ガソリン	ļ	336	4,107	12.2	780	0.04	(
	39	浜松 480 あ 6105	2005	ガソリン		96	1,063	11.0	224	0.01	(
福祉課	40	浜松 501 ほ 9838	2003	ガソリン		427	5,785	13.5	991	0.06	(
(1)	41	浜松 501 さ 6523	2004	ガソリン		345	5,093	14.8	800	0.05	(
	42	浜松 580 て 1567	2009	ガソリン	Į	300	5,566	18.6	697	0.06	(
・ビナキ本理	43	浜松 480 す 8128	2015	ガソリン		118	2,675	22.6	274	0.03	(
ごども未来課 (3)	44	浜松 480 け 7156	2012	ガソリン		273	3,917	14.4	633	0.04	(
(0)	45	浜松 480 す 7697	2015	ガソリン		65	209	3.2	150	0.00	(
	46	浜松 501 み 9807	2011	ガソリン		203	3,409	16.8	470	0.03	Ú
	47	浜松 502 ぬ 2005	2018	ガソリン		148	2,732	18.5	343	0.03	(
	48	浜松 480 か 7412	2009	ガソリン		241	2,661	11.1	559	0.03	(
齢者支援課	49	浜松 581 い 365	2014	ガソリン		295	5,762	19.6	684	0.06	(
(8)	50	浜松 581 い 366	2014	ガソリン	1	254	5,839	23.0	590	0.06	(
. •	51	浜松 580 さ 1424	2007	ガソリン		341	4,989	14.6	792	0.05	,
	52	浜松 480 そ 9466	2017	ガソリン		312	4,868	15.6	725	0.05	(
	53	浜松 581 そ 9345	2017	ガソリン		310	6,801	21.9	720	0.03	(
						t					
建康づくり課	54	浜松 502 な 8324	2017	ガソリン		265	4,996	18.9	614	0.05	(
(3)	55	浜松 480 け 2113	2011	ガソリン	-	271	3,220	11.9	629	0.03	(
	56	浜松 480 え 7898	2008	ガソリン		277	3,161	11.4	643	0.03	(
建設課	57	浜松 500 ま 718	2002	ガソリン		368	4,835	13.1	854	0.05	C
(3)	58	浜松 480 さ 306	2013	ガソリン		820	10,882	13.3	1,904	0.11	(
,	59	浜松 480 せ 1880	2015	ガソリン		762	11,658	15.3	1,769	0.17	(
市政策課(1)	60	浜松 480 た 790	2018	ガソリン	1	402	6,583	16.4	933	0.07	

管理担当課	No.	自動車 登録番号等	製造年次	燃料	廃車	燃料 使用量	走行距離	燃費	CO2	CH4	N2O
			(年)			(0)	(km)	(l/km)	(kg-CO2)	(kg-CH4)	(kg-N2O)
管理課	61	浜松 480 け 3269	2011	ガソリン		330	4,502	13.7	765	0.05	0.10
(2)	62	浜松 480 い 5103	2006	ガソリン	-	308	4,395	14.2	716	0.04	0.10
農林水産課	63	浜松 480 ち 1835	2018	ガソリン		463	6,697	14.5	1,075	0.07	0.15
(2)	64	浜松 581 さ 5207	2016	ガソリン		450	7,470	16.6	1,046	0.07	0.16
商工観光課 (2)	65	浜松 581 さ 2030	2016	ガソリン	-	433	8,269	19.1 9.5	1,005	0.08	0.18
	66	浜松 400 に 847	2021	軽油	+	108	1,033		280	0.01	0.01
議会事務局(1)	67 68	浜松 301 と 5008 浜松 480 い 5099	2014 2006	ガソリン ガソリン		86 210	1,556 1,791	18.2 8.5	199 488	0.02 0.02	0.05 0.04
	69	浜松 480 で 5099	2015	ガソリン	1	0	386	0.0	0	0.02	0.04
	70	浜松 480 9 7/46	2015	ガソリン		255	2,775	10.9	592	0.00	0.01
	71	浜松 480 い 5100	2006	ガソリン	1	116	1,259	10.9	268	0.03	0.00
教育総務課	72	浜松 480 い 5098	2006	ガソリン	1	147	1,608	10.9	341	0.01	0.03
(9)	73	浜松 480 に 3098	2013	ガソリン		166	1,878	11.3	386	0.02	0.04
	74	浜松 480 ち 1952	2013	ガソリン		283	3.634	12.8	657	0.02	0.04
	75	浜松 400 ら 1932	2019	ガソリン	1	241	2,535	10.5	558	0.04	0.08
	76	静岡 41 う 5225	2010	ガソリン	0	146	2,094	14.4	338	0.04	0.07
学校教育課(1)	77	浜松 501 ふ 503	2009	ガソリン		115	1,867	16.3	267	0.02	0.05
于汉狄自硃⑴	78	浜松 480 い 5102	2009	ガソリン		612	7,303	11.9	1,421	0.02	0.03
社会教育課	79	浜松 480 い 5102	2006	ガソリン	1	509	6,937	13.6	1,421	0.07	0.18
(4)	80	浜松 480 ち 5316	2007	ガソリン	+	693	9,857	14.2	1,102	0.10	0.18
	81	浜松 400 ち 3310	1998	ガソリン	0	177	1,501	8.5	410	0.10	0.22
図書館(1)	82	浜松 480 か 7413	2009	ガソリン		256	3,303	12.9	595	0.02	0.07
給食センター (1)	83	浜松 480 う 6978	2007	ガソリン		490	6,045	12.3	1,138	0.06	0.13
(1)	84	浜松 301 つ 4912	2013	ガソリン	1	299	6.583	22.1	693	0.07	0.19
	85	浜松 500 ほ 486	2002	ガソリン		407	4,341	10.7	945	0.04	0.13
	86	浜松 502 ふ 9607	2020	ガソリン		131	1,825	13.9	4,236	0.00	0.00
病院管理課	87	浜松 50 よ 8727	2003	ガソリン		332	3,926	11.8	771	0.04	0.09
(8)	88	浜松 480 そ 7713	2017	ガソリン		645	10,148	15.7	1,497	0.10	0.22
	89	浜松 502 ね 2361	2018	ガソリン		376	6,771	18.0	873	0.07	0.15
	90	浜松 581 ね 5431	2016	ガソリン		261	5,189	19.9	605	0.05	0.11
	91	浜松 580 わ 3577	2010	ガソリン		301	3,972	13.2	698	0.04	0.09
	92	浜松 502 ふ 9606	2020	ガソリン		152	1,743	11.4	354	0.02	0.05
	93	浜松 800 す 5097	2013	ガソリン		1,491	9,867	6.6	3,462	0.10	0.29
	94	浜松 800 す 4408	2012	ガソリン		1,896	11,522	6.1	4,401	0.12	0.33
	95	浜松 800 す 4409	2012	ガソリン		1,309	6,809	5.2	3,038	0.07	0.20
	96	浜松 800 す 5098	2013	ガソリン		1,476	9,942	6.7	3,427	0.10	0.29
	97	浜松 800 す 6058	2015	ガソリン		1,656	10,976	6.6	3,844	0.11	0.32
	98	浜松 581 す 1238	2016	ガソリン		412	10,152	24.6	957	0.10	0.22
	99	浜松 581 す 1239	2016	ガソリン		311	6,242	20.1	721	0.06	0.14
A =# = # ==	100	浜松 581 す 1240	2016	ガソリン		514	10,843	21.1	1,192	0.11	0.24
介護事業課 (19)	101	浜松 580 き 4554	2006	ガソリン		156	2,342	15.0	363	0.02	0.05
(19)	102	浜松 581 と 1522	2018	ガソリン		389	8,410	21.6	902	0.08	0.19
	103	浜松 581 と 1523	2018	ガソリン		436	10,161	23.3	1,013	0.10	0.22
	104	浜松 581 と 1524	2018	ガソリン		388	9,714	25.1	900	0.10	0.21
	105	浜松 581 ね 5933	2018	ガソリン	ļ	314	7,194	22.9	729	0.07	0.16
	106	浜松 581 と 1525	2018	ガソリン	ļ	353	8,039	22.7	820	0.08	0.18
	107	浜松 581 ね 4420	2016	ガソリン		207	4,227	20.4	480	0.04	0.09
	108	浜松 880 あ 763	2013	ガソリン	ļ	344	4,567	13.3	798	0.05	0.10
	109	浜松 400 ち 8371	2008	ガソリン	1	267	3,527	13.2	619	0.05	0.09
	110	浜松 500 も 4568	2003	ガソリン	0	287	4,112	14.3	666	0.04	0.12
_	111	浜松 501 ふ 8591	2009	ガソリン		443	7,800	17.6	1,029	0.08	0.23
	112	浜松 502 ふ 9593	2020	ガソリン	ļ	52	2,801	53.9	121	0.03	0.08
	113	浜松 480 こ 5290	2013	ガソリン	1	394	4,994	12.7	916	0.05	0.11
	114	浜松 480 こ 8684	2013	ガソリン	ļ	152	1,988	13.1	352	0.02	0.04
	115	浜松 880 あ 965	2016	ガソリン	ļ	157	1,387	8.8	365	0.01	0.03
消防総務課	116	浜松 830 み 119	2008	ガソリン	ļ	510	2,566	5.0	1,184	0.09	0.09
用奶総務課 (46)	117	浜松 830 て 101	2010	ガソリン	ļ	123	359	2.9	286	0.01	0.01
,	118	浜松 830 さ 202	2010	ガソリン	ļ	129	683	5.3	299	0.02	0.02
	119	浜松 830 す 903	2006	ガソリン	ļ	133	961	7.2	309	0.03	0.03
	120	浜松 830 さ 601	2010	ガソリン	1	183	795	4.3	425	0.03	0.03
	121	浜松 830 た 1103	2006	ガソリン	ļ	95	275	2.9	221	0.01	0.01
	122	浜松 800 す 4092	2012	ガソリン	ļ	547	951	1.7	1,271	0.03	0.03
	123	浜松 800 す 4674	2013	ガソリン		3,548	13,987	3.9	8,236	0.49	0.49

管理担当課	No.	自動車 登録番号等	製造 年次	燃料	廃車	燃料 使用量	走行 距離	燃費	CO2	CH4	N2O
		五外田づり	(年)		·	(0)	(km)	(l/km)	(kg-CO2)	(kg-CH4)	(kg-N2O)
	124	浜松 800 す 4694	2013	ガソリン		630	1,020	1.6	1,462	0.04	0.04
	125	浜松 800 す 6821	2017	ガソリン		334	3,259	9.8	776	0.11	0.11
	126	浜松 800 す 6756	2017	ガソリン		1,109	3,720	3.4	2,574	0.13	0.13
	127	浜松 800 す 7355	2017	ガソリン		2,554	12,892	5.0	5,930	0.45	0.45
	128	浜松 830 つ 1001	2005	ガソリン		130	385	3.0	302	0.01	0.01
	129	浜松 830 さ 1102	2005	ガソリン		161	400	2.5	374	0.01	0.01
	130	浜松 830 さ 802	2005	ガソリン		122	613	5.0	283	0.02	0.02
	131	浜松 830 す 1003	2005	ガソリン		95	425	4.5	222	0.01	0.01
	132	浜松 830 さ 901	2006	ガソリン		110	229	2.1	256	0.01	0.01
	133	浜松 100 す 2645	2006	軽油		73	432	5.9	188	0.01	0.01
	134	浜松 830 す 102	2009	軽油		107	226	2.1	277	0.00	0.01
	135	浜松 830 す 201	2014	軽油		116	498	4.3	301	0.01	0.01
	136	浜松 800 は 831	2013	軽油		2,928	7,514	2.6	7,569	0.10	0.19
	137	浜松 800 は 832	2013	軽油		1,896	1,711	0.9	4,902	0.02	0.04
	138	浜松 830 ぬ 119	2002	軽油		859	2,400	2.8	2,222	0.03	0.06
N/ RL /// 7/7 = 111	139	浜松 830 す 119	1999	軽油		399	585	1.5	1,031	0.01	0.01
消防総務課	140	浜松 830 そ 119	2000	軽油		137	959	7.0	353	0.01	0.02
(46)	141	浜松 800 す 7199	2017	軽油		1,323	5,854	4.4	3,419	0.08	0.15
	142	浜松 800 は 1163	2020	軽油		1,676	3,131	1.9	4,333	0.04	0.08
	143	浜松 800 す 9048	2020	軽油		77	889	11.5	199	0.01	0.02
	144	静岡 800 さ 5966	2003	軽油		97	368	3.8	251	0.00	0.01
	145	浜松 830 す 1101	2004	軽油		127	562	4.4	328	0.01	0.01
	146	浜松 830 せ 103	2004	軽油		89	233	2.6	230	0.00	0.01
	147	浜松 830 そ 501	2016	軽油		120	687	5.7	311	0.01	0.02
	148	浜松 830 す 402	2016	軽油		45	122	2.7	116	0.00	0.00
	149	浜松 830 す 701	2017	軽油		234	1,376	5.9	605	0.02	0.03
	150	浜松 830 さ 803	2006	軽油		190	650	3.4	491	0.01	0.02
	151	浜松 830 す 902	2014	軽油		112	404	3.6	290	0.01	0.01
	152	浜松 830 さ 602	2015	軽油		76	358	4.7	197	0.00	0.01
	153	浜松 830 せ 302	2015	軽油		131	593	4.5	339	0.01	0.01
	154	浜松 800 る 414	2014	ガソリン		0	0	-	-	0.00	0.00
	155	静岡 800 さ 5969	2003	ガソリン	0	47	161	3.4	108	0.01	0.01
	156	浜松 830 ち 119	2000	ガソリン	0	325	2,945	9.1	755	0.10	0.10
	合言	+(燃費は平均)		156 台 (ガソリン 131 台) (軽油 25 台)	7	65,727	681,357	10.4	159,544	8.2	17

^{*} 令和2年度末までに廃車した公用車

基準年度(2013(平成25)年度)の公共施設別活動量

			-	燃料			下水		
公共施設名	No.	ガソリン	灯油	軽油	A 重油	LPG	電気	処理量	浄化槽
			((Q)		(m³)	(kWh)	(m³)	(人槽)
朝比奈公民館	1	0	0	0	0	13	36,364	0	0
池新田公民館	2	0	0	0	0	2	64,411	0	0
御前崎公民館	3	0	0	0	0	1	13,087	0	80
高松公民館	4	0	0	0	0	16	33,131	0	0
新野公民館	5	0	0	0	0	10	54,183	0	105
佐倉公民館	6	0	0	0	0	98	49,448	0	0
白羽公民館	7	0	0	0	0	0	0	0	60
比木公民館	8	202	0	0	0	28	11,967	0	0
御前崎市役所 本庁舎	9	0	0	0	0	0	526,531	0	0
御前崎支局	10	282	0	0	0	0	0	0	0
研修センター	11	0	0	0	0	0	33,690	0	0
高松倉庫(元高松保育園遊戯室)	12	0	0	0	0	0	0	0	0
大山倉庫(旧スクールバス車庫)	13	0	0	0	0	0	0	0	0
㈱御前崎ケーブルテレビ局舎	14	1,025	0	112	0	0	410,609	0	0
街灯	15	0	0	0	0	0	-*1	0	0
御前崎市拠点防災倉庫	16	12,824	20	7,214	0	1,128	155,896	0	0
御前崎防災倉庫	17	0	0	0	0	0	0	0	0
行僧原防災倉庫	18	0	0	0	0	0	0	0	0
同報屋外支局	19	0	0	0	0	0	12,756	0	0
避難路誘導灯	20	0	0	0	0	0	0	0	0
比木農業集落排水処理施設	21	0	0	0	0	0	261,540	142,582	0
上朝比奈農業集落排水処理施設	22	0	0	0	0	0	214,575	143,396	0
新野農業集落排水処理施設	23	0	0	0	0	0	243,855	132,870	0
下朝比奈農業集落排水処理施設	24	0	0	0	0	0	164,479	87,269	0
佐倉農業集落排水処理施設	25	0	0	0	0	0	176,453	136,710	0
忍沢農業集落排水処理施設	26	0	0	0	0	0	301,845	190,453	0
高松浄化センター	27	0	0	0	0	0	487,755	385,115	0
池新田浄化センター	28	0	0	0	0	0	654,985	1,253,049	0
水道課 6 施設	29	0	0	0	0	0	369,211	0	0
つばきの家	30	0	0	0	0	0	11,510	0	10
御前崎保育園	31	158	934	0	0	297	40,940	0	35
浜岡保育園	32	0	18	0	0	1,169	44,833	0	0
佐倉保育園	33	0	0	0	0	0	0	0	0
白羽保育園	34	0	1,973	0	0	467	50,272	0	70
御前崎幼稚園	35	0	548	0	0	0	15,964	0	70
佐倉幼稚園	36	0	1,233	0	0	0	0	0	0
高松幼稚園	37	0	482	0	0	0	13,551	0	-
白羽幼稚園	38	0	587	0	0	0	22,124	0	35
北こども園	39	0	487	0	0	0	16,252	0	0
さくらこども園	40	434	0	0	0	1,637	88,015	0	0
第一小学校放課後児童クラブ	41	0	0	0	0	0	2,984	0	0
障害児放課後児童クラブ(なみっこハウス)	42	0	0	0	0	0	18,136	0	0
児童館*2	43	0	0	0	0	0	0*	0	0
佐倉デイサービスセンター	44	0	0	0	0	0	0*	0	0
池新田デイサービスセンター	45	0	0	0	0	0	0*	0	0
薄原いきいきセンター	46	0	0	0	0	0	7,680	0	21
西側やすらぎセンター	47	0	0	0	0	0	7,710	0	21
浜岡健康センター	48	0	0	0	0	0	62,187	0	0
浜岡老人福祉センター	49	0	0	0	0	0	0*	0	0
御前崎ふれあい福祉センター(なごみ)	50	0	0	0	0	0	0*	0	0
新野こどもの里	51	0	0	0	0	0	29,744	0	0

	燃料				電気	下水	浄化槽		
公共施設名	No.	ガソリン	灯油	軽油	A 重油	LPG	电风	処理量	净16僧
			((Q)		(m³)	(kWh)	(m³)	(人槽)
池新田幼稚園	52	0	0	0	0	391	20,584	0	0
石原池公園	53	0	0	0	0	0	3,019	0	0
あらさわふる里公園	54	0	0	0	0	0	0	0	7
新野水のめぐみ公園	55	0	0	0	0	0	1,086	0	0
大原公園	56	0	0	0	0	0	2,042	0	25
大山自然公園	57	0	0	0	0	0	1,070	0	0
おさ川ふれあい公園	58	0	0	0	0	0	2,691	0	0
比木自然公園	59	0	0	0	0	0	0	0	0
桜ヶ池公園	60	0	0	0	0	0	5,404	0	0
神子公園	61	0	0	0	0	0	616	0	10
おまえざき公園	62	0	0	0	0	0	1,858	0	50
公儀山公園	63	0	0	0	0	0	4,638	0	0
下岬公園	64	0	0	0	0	0	8	0	30
潮騒公園	65	0	0	0	0	0	4,639	0	40
長者公園	66	0	0	0	0	0	1,545	0	0
高松緑の森公園	67	0	0	0	0	0	9,078	0	0
八千代公園	68	10	0	0	0	0	5,853	0	0
みさきの広場	69	0	0	0	0	0	2,576	0	0
白砂公園	70	0	0	0	0	0	22,043	0	45
白羽生活環境保全林	71	0	0	0	0	0	0	0	0
里山自然公園散歩道福田沢	72	0	0	0	0	0	0	0	7
市民農園	73	0	0	0	0	0	3,192	0	0
新野川頭首工	74	0	0	0	0	0	0	0	0
日向子駐車場	75	0	0	0	0	0	8,370	0	50
元根駐車場	76	0	0	0	0	0	981	0	50
薄原駐車場	77	0	0	0	0	0	8,836	0	50
芹澤駐車場	78	0	0	0	0	0	9,787	0	50
広沢西駐車場	79	0	0	0	0	0	3,052	0	50
広沢東駐車場	80	0	0	0	0	0	0	0	0
ケープパーク	81	0	0	0	0	0	2,938	0	56
浜岡東小学校	82	299	0	0	0	15	93,330	0	0
浜岡北小学校	83	271	0	0	0	4	88,193	0	0
御前崎小学校	84	265	0	0	0	21	98,718	0	250
白羽小学校	85	222	0	0	0	40	75,476	0	250
第一小学校	86	229	0	0	0	26	222,184	0	0
浜岡中学校	87	222	0	0	0	13	170,395	0	0
御前崎中学校	88	228	0	0	0	55	153,980	0	0
御前崎中プール	89	0	0	0	0	0	0	0	0
御小放課後児童クラブ	90	0	0	0	0	0	4,896	0	15
御前崎市文化会館	91	0	0	0	0	0	120,193	0	477
御前崎市民会館	92	0	0	0	0	0	181,085	0	0
丸尾記念館	93	0	0	0	0	0	1,817	0	0
清川泰次芸術館	94	0	0	0	0	0	9,901	0	30
御前崎市文化財整理室	95	0	0	0	0	0	4,903	0	0
アカウミガメふ化場	96	0	0	0	0	0	49	0	0
B&G 海洋センター	97	275	0	0	0	0	85,199	0	240
観光物産会館	99	0	0	0	0	0	92,760	0	80
御前崎運動場	100	101	0	0	0	0	80,490	0	100
御前崎市弓道場	101	0	0	0	0	0	0	0	0
浜岡総合グラウンド	102	6	0	48	0	17	105,411	0	70
御前崎市民プール	103	846	0	0	0	34,920	2,446,272	0	0
艇庫	104	0	0	0	0	0	0	0	0

		燃料					電気	下水	净化槽
公共施設名	No.	ガソリン	灯油	軽油	A 重油	LPG	电火	処理量	/# 1U/fe
			((Q)		(m³)	(kWh)	(m³)	(人槽)
図書館	105	343	0	0	0	0	421,820	0	0
御前崎学校給食センター	106	0	0	0	19,000	4,258	117,104	0	10
浜岡学校給食センター	107	300	0	0	59,300	2,070	232,118	0	0
総合病院	108	1,427	0	0	349,200	3,428	5,261,448	0	0
御前崎市保健センター	109	0	0	0	0	0	23,758	0	0
教育会館	110	0	0	0	0	0	260,082	0	230
1分団2部器具置場•詰所	111	0	0	0	0	0	3,612	0	10
1分団3部器具置場•詰所	112	0	0	0	0	0	1,440	0	10
2分団器具置場•詰所	113	0	0	0	0	0	3,095	0	10
3分団器具置場•詰所	114	0	0	0	0	0	1,036	0	10
4分団器具置場·詰所	115	0	0	0	0	0	1,505	0	10
5分団1部器具置場·詰所	116	0	0	0	0	0	1,951	0	10
6分団器具置場·詰所	117	0	0	0	0	0	1,741	0	10
7分団器具置場·詰所	118	0	0	0	0	0	2,900	0	5
8分団器具置場·詰所	119	0	0	0	0	0	2,329	0	10
9分団詰所	120	0	0	0	0	0	2,365	0	10
10 分団 1 部(広沢)詰所(防災倉庫①)	121	0	0	0	0	0	123	0	10
10 分団 2 部(女岩)詰所(防災倉庫②)	122	0	0	0	0	0	465	0	0
10 分団 3 部(広沢)詰所(防災倉庫③)	123	0	0	0	0	0	668	0	0
11 分団 1 部(大山)詰所(防災倉庫④)	124	0	0	0	0	0	1,507	0	10
11 分団 2 部(下岬)詰所(防災倉庫⑤)	125	0	0	0	0	0	1,264	0	10
11 分団 3 部(上岬)詰所(防災倉庫⑥)	126	0	0	0	0	0	641	0	10
新神子区防災倉庫	127	0	0	0	0	0	0	0	0
新谷区防災倉庫	128	0	0	0	0	0	0	0	0
中原区防災倉庫	129	0	0	0	0	0	0	0	0
白羽区防災倉庫	130	0	0	0	0	0	0	0	0
都市建設課	131	2,982	0	0	0	0	0	0	0
秘書政策課	132	641	0	0	0	0	0	0	0
教育総務課	133	6,847	0	1,285	0	45	0	0	0
財政課	134	13,580	0	2,421	0	10	0	0	0
税務課	135	373	0	0	0	0	0	0	0
商工観光課	136	672	0	252	0	0	0	0	0
議会事務局	137	463	0	0	0	0	0	0	0
水道課	138	2,742	0	40	0	0	0	0	0
福祉課	139	1,945	0	0	0	0	0	0	0
防災課	140	1,641	0	113	0	0	0	0	0
環境下水課	141	1,158	0	0	0	0	0	0	0
高齢者支援課	142	1,920	0	0	0	0	0	0	0
国民健康保健課	143	1,564	0	0	0	0	0	0	0
管理課	144	1,278	0	0	0	0	0	0	0
農林水産課	145	1,549	0	0	0	0	0	0	0
合計(145)	•	59,324	6,283	11,485	427,500	50,178	15,212,803	2,471,444	3,036
二酸化炭素排出量		137,632	15,645	29,631	1,158,525	150,535	7,849,806	168,651	65,590
		+ 2012(.,,	,	.,,		,

[※] 公用車へ利用した燃料は各課欄にて計上した。2013(平成 25)年度の公用車数は 86 台 (ガソリン車:81 台、軽油車:5 台)で、走行 距離は 578,226 km (ガソリン車:561,041km、軽油車:17,185 km)、これにより CH4 が 5.6kg-CH4、N2O が 16.4kg-N2O、HFC が 0.86kg-HFC 発生し、二酸化炭素に換算すると合計で 6,255kg-CO2 となる。

[※] 農業集落排水処理施設と浄化槽は 2013(平成 25) 年度の数値が把握できなかったため、把握可能な最新年度 2016 (平成 28) 年度の数値を施設に当て込めて利用した。

^{※ *}はデータの把握ができなかった欄である

^{*1} 街灯は把握が困難だったため計上しなかったが、実際には定額制による使用がある。

^{*2} 児童館は浜岡老人福祉センターに含まれる施設のため、電気料などは浜岡老人福祉センターに計上している

設備導入等に関する補助金について

設備導入等に関する国補助金について紹介します。記載の補助金は令和3年度に実施されたもので、 翌年度以降の実施を保証するものではありません。

・先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金(資源エネルギー庁)

旧名称エネルギー使用合理化等事業者支援補助金(エネ合)が、令和3年度に以下の通り刷新され た。

A.先進事業

補助金限度額:15 億円、補助率:1/2 以内-2/3 以内、対象経費:設計費、設備費、工事費

B.オーダーメイド型事業

補助金限度額:15 億円、補助率:1/2 以内-2/3 以内、対象経費:設計費、設備費、工事費

C.指定設備導入事業

補助金限度額:1億円、補助率:個別で指定あり、対象経費:設備費

D.エネマネ事業

補助金限度額:1億円、補助率:1/2以内-2/3以内、対象経費:設計費、設備費、工事費

先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金

省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課 03-3501-9726

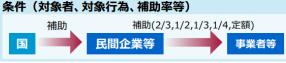
令和3年度予算案額 325.0億円 (459.5億円の内数)

事業の内容 事業目的·概要

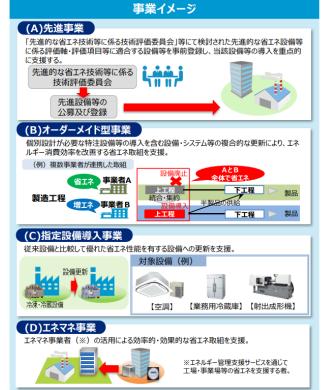
- 工場・事業場において実施されるエネルギー消費効率の 高い設備への更新等を以下の取組を通じて支援します。
- (A)先進事業:高い技術力や省エネ性能を有しており、今 後、導入ポテンシャルの拡大等が見込める先進的な省工 ネ設備等の導入を行う省エネ投資について、重点的に支 援を行います。
- (B)オーダーメイド型事業:個別設計が必要な特注設備 等の導入を含む設備更新やプロセス改修、複数事業者 が連携した省エネ取組に対して支援を行います。
- (C)指定設備導入事業:省エネ性能の高い特定のユーティ リティ設備、生産設備等への更新を支援します。
- (D)エネマネ事業: エネマネ事業者とエネルギー管理支援 サービスを締結し、EMS制御や運用改善により効率的・ 効果的な省エネ取組について支援を行います。

成果目標

▶令和3年から令和12年までの10年間の事業であり、令 和12年度までに本事業含む省エネ設備投資の更なる促 進により、原油換算で1,846万klの削減に寄与します。



出典:資源エネルギー庁



・工場・事業場における先進的な脱炭素化取組推進事業(環境省)

工場・事業場における先進的な脱炭素化取組推進事業の事業内容は以下2つ。

- ①脱炭素化促進計画の策定支援(補助率 1/2、補助上限 100 万年)
- 二酸化炭素 (CO2) 排出量の削減余地の診断や、脱炭素化促進計画の策定を支援する。対象は二酸化炭素 (CO2) 排出量 50t~3000t 未満の工場・事業場を保有する中小企業。
- ②設備更新に対する補助(補助率 1/3、補助上限 1 億円、もしくは 5 億円)

設備更新の補助を目的とした事業。「設備補助 A」と「設備補助 B」の 2 種類があり、A は上限 1 億円、B は上限 5 億円。B の方が補助額が大きい分、より多くの二酸化炭素(CO2)排出量削減が求められる。

工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業



【令和3年度要求額 4,800百万円(新規)】

工場・事業場の設備更新、電化・燃料転換、運用改善による脱炭素化に向けた取組を支援します。

1. 事業目的

- ① 業務部門・産業部門における2030年目標や2050年目標の達成に向けて、工場・事業場における先導的な脱炭素化に向けた取組を推進する。
- (先導的な脱炭素化に向けた取組: 削減目標設定、削減計画策定、設備更新・燃料転換・運用改善の組み合わせ)
- ② 脱炭素化に向けて更なる排出削減に取り組む事業者の裾野を拡大する。

2. 事業内容

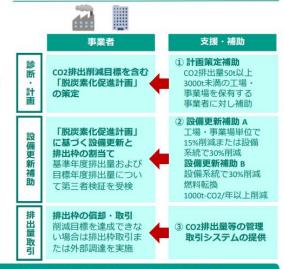
- ① 脱炭素化促進計画の策定支援 (補助率: 1/2、補助上限 100万円) CO2排出量50t以上3000t未満の工場・事業場を保有する事業者に対し、 CO2排出量削減余地の診断および「脱炭素化促進計画」の策定を支援
- ② 設備更新に対する補助 (補助率: 1/3)
- 設備補助 A. 「脱炭素化促進計画」に基づく設備更新の補助 (補助上限1億円) 工場・事業場単位で15%削減または主要なシステム系統で30%削減
- 設備補助 B. i)~ii)を満たす「脱炭素化促進計画」に基づく設備更新の補助 (補助上限5億円)
 - i) ガス化または電化等の燃料転換
 - ii) CO2排出量を1,000t-CO2/年以上削減
 - iii)システム系統でCO2排出量を30%削減
- ③ CO2排出量の算定・取引、事例分析

参加事業者のCO2排出量等の管理等、実践例の分析・横展開の方策検討

3. 事業スキーム

- ■事業形態 ①~②間接補助事業 (①補助率1/2、②補助率1/3)、③委託事業
- ■補助·委託先 民間事業者・団体、地方公共団体一般
- ■実施期間 令和3年度~令和7年度

4. 事業イメージ



お問合せ先: 環境省地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 電話:03-5521-8354 FAX:03-3580-1382

出典:環境省

・大規模感染リスクを低減するための高機能換気設備等の導入支援事業(環境省)

不特定多数が集まる業務用施設を対象として、換気設備(全熱交換型)の導入(更新・増設・新設) や高効率空調等の改修(新築の場合は新設を含む)などを補助する。

・レジリエンス強化型 ZEB 実証事業 (環境省)

業務用施設の ZEB 化を念頭に、再生可能エネルギー設備や蓄電池、省エネルギー型の高機能換気設備などを補助。ただしあくまで災害時の活動拠点となる、公共性の高い施設(庁舎や公民館等の集会所、学校等)であることなどが条件となる。

・ZEB 実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業(環境省)

ZEB 化を実現するためのシステムや設備などの導入を支援する事業。

・既存建築物における省 CO2 改修支援事業(環境省)

テナントビルや既存の業務用施設などによる省 CO2 化を目的として、高効率設備などの導入を補助する事業。既存の建築物が補助対象となる。